

CAB BACK®

小型トラック架装用クレーン
(0.75~3.5t車クラス)
キャブバック®

主要諸元



本カタログ上に記載されている仕様の注意事項

- カタログ上の諸元・数値は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の側方・後方吊りの性能です。
- アウトリガ中間張出し、最小張出し時及び、前方吊りの性能は本表より低下します。
- 作業範囲図は無負荷時の状態で、たわみは含まれていません。
- 空車時定格総荷重は負荷時のたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- 空車時定格総荷重はシャーシの安定度に基づいています。従ってクレーン作業は、空車時定格総荷重表の性能で行なって下さい。
- 各空車時定格総荷重はフックの質量(5~30kg)を含みます。
- 4、5、6段ブーム機の同時伸縮ブームと、荷重表との関係はブーム側面の白線で決められています。

- クレーン架装対象車は、クレーンの機種により異なります。また、荷台カット幅、ブーム格納方向などは架装車両、架装方法などにより異なります。詳細は、当社の支店、営業所にお問い合わせ下さい。
- ※キャブバッククレーンを操作するためには、小型移動式クレーン運転技能講習と玉掛技能講習(UR-A100シリーズは、運転のための特別教育と玉掛のための特別教育)をお受け下さい。
- ※キャブバッククレーンの使用に当たっては、取り扱い説明書に記載された注意事項を守り、正しくお使い下さい。
- ※本カタログ上の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承下さい。

関係法令	1
諸元の見方	2
キャブバック® UR-V290 シリーズ	3
キャブバック® UR-V260 シリーズ	5
キャブバック® UR-V230 シリーズ	7
キャブバック® UR-V230S シリーズ	8
キャブバック® ハイアウトリガクレーン UR-V290H シリーズ	9
キャブバック® ハイアウトリガクレーン UR-V260H シリーズ	10
キャブバック® UR-A220 シリーズ	11
キャブバック® UR-A100 シリーズ	12
バッテリー式クレーン UR-053	13
架装寸法等記入欄	14

主要諸元

荷台内架装型

荷台内架装型

キャブバック[®]クレーンを運転するための法令と資格

■移動式クレーンを運転するための資格

移動式クレーンを運転するためには、運転に関する特別の教育、技能講習、免許などを受けなければなりません。内容及び実施機関は、運転する移動式クレーンの吊上げ荷重によって異なります。

- 吊上げ荷重500kg以上1t未満「運転のための特別教育」修了証が必要です(クレーン等安全規則第67条)。教育は定められた「教育規定」にそって、事業者が行います。
- 吊上げ荷重1t以上5t未満「小型移動式クレーン運転技能講習」修了証が必要です(クレーン等安全規則第68条)。各都道府県労働基準局、またはその指定教育機関が行います。
- 吊上げ荷重5t以上「移動式クレーン運転士免許」が必要です(クレーン等安全規則第68条)。各都道府県労働基準局、またはその指定教育機関が行います。

■玉掛作業をするための資格

玉掛作業をするためには、玉掛に関する特別の教育、技能講習を受けなければなりません。内容及び実施機関は、作業するためのクレーンの吊上げ荷重によって異なります。

- 吊上げ荷重500kg以上1t未満「玉掛のための特別教育」修了証が必要です(クレーン等安全規則第222条)。教育は定められた「教育規定」にそって、事業者が行います。
- 吊上げ荷重1t以上「玉掛技能講習」修了証が必要です(クレーン等安全規則第221条)。各都道府県労働基準局、またはその指定教育機関が行います。

◎実施日などは各労働基準局、または当社の支店、営業所までお問い合わせ下さい。

■移動式クレーンには

下記の関係法令があります。

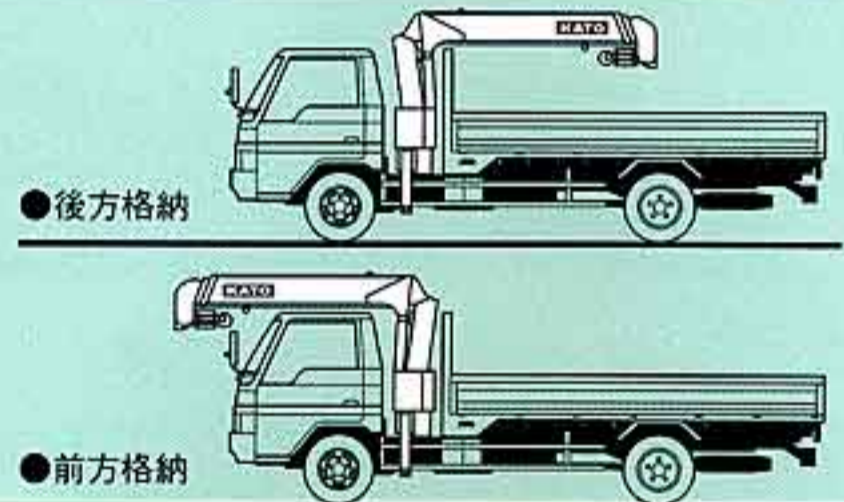
- 労働安全衛生法
- 労働安全衛生法施行令
- 労働安全衛生規則
- クレーン等安全規則
- 移動式クレーン運転士免許試験規程
- クレーン等運転関係技能講習規程
- クレーン取扱い業務等特別教育規程
- 玉掛技能講習規程
- 年少者労働基準規則
- 女子労働基準規則
- 移動式クレーン構造規格

■吊上げ荷重別 資格 対応表

吊上げ荷重 対象者	500 kg 未満	500 kg 以上～1t 未満	1t以上～3t 未満	3t以上～5t 未満	5t以上～
運転者	資格不要	運転のための特別教育修了証 運転可能範囲	小型移動式クレーン運転技能講習修了証 運転可能範囲		移動式クレーン運転士免許
玉掛作業	資格不要	玉掛のための特別教育修了証 作業可能範囲	玉掛技能講習修了証		
所有者		定期自主検査(年次検査、月次検査-3年間の記録保存)、作業開始前点検 荷重試験・安定度試験		設置報告 性能検査(移動式クレーン検査証・有効期間の更新) 変更(変更検査)、休止(使用再開検査)、廃止届 使用検査(一度廃止届けを出したものを再び設置)	
製造者				製造許可 製造検査(1台ごと)	

走行時のクレーン格納方向の注意

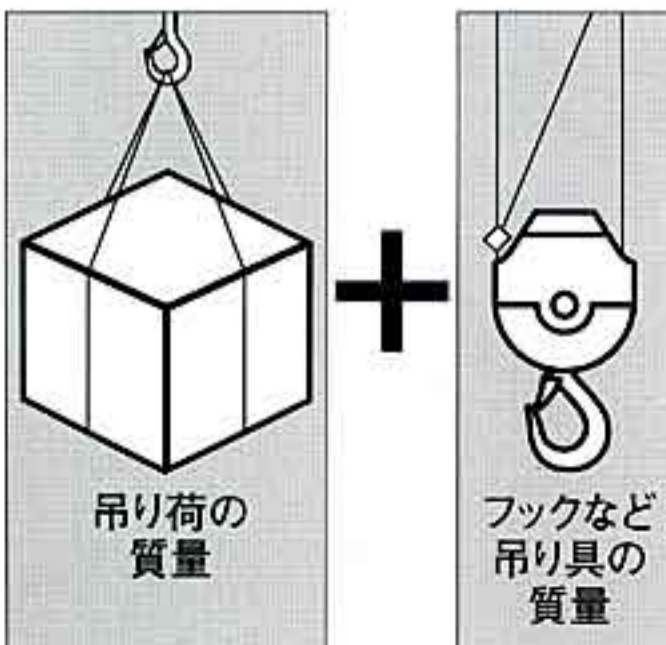
走行時のクレーン格納方向には、「後方格納」と「前方格納」があります。これは車種、クレーン架装方法などにより異なりますが、車検取得時に定められた方向に格納し、走行するよう義務付けられています。たとえば、「後方格納」で車検を取得し、「前方格納」で走行した場合、違反となり罰せられます。規則を正しく守り、安全運転を心がけましょう。また、クレーン格納方向により荷台長、積み荷の積載条件などが変わります。クレーン発注時に最適な架装方法を、当社の支店、営業所の担当員と相談のうえ決定してください。



カタログ、諸元表の見方

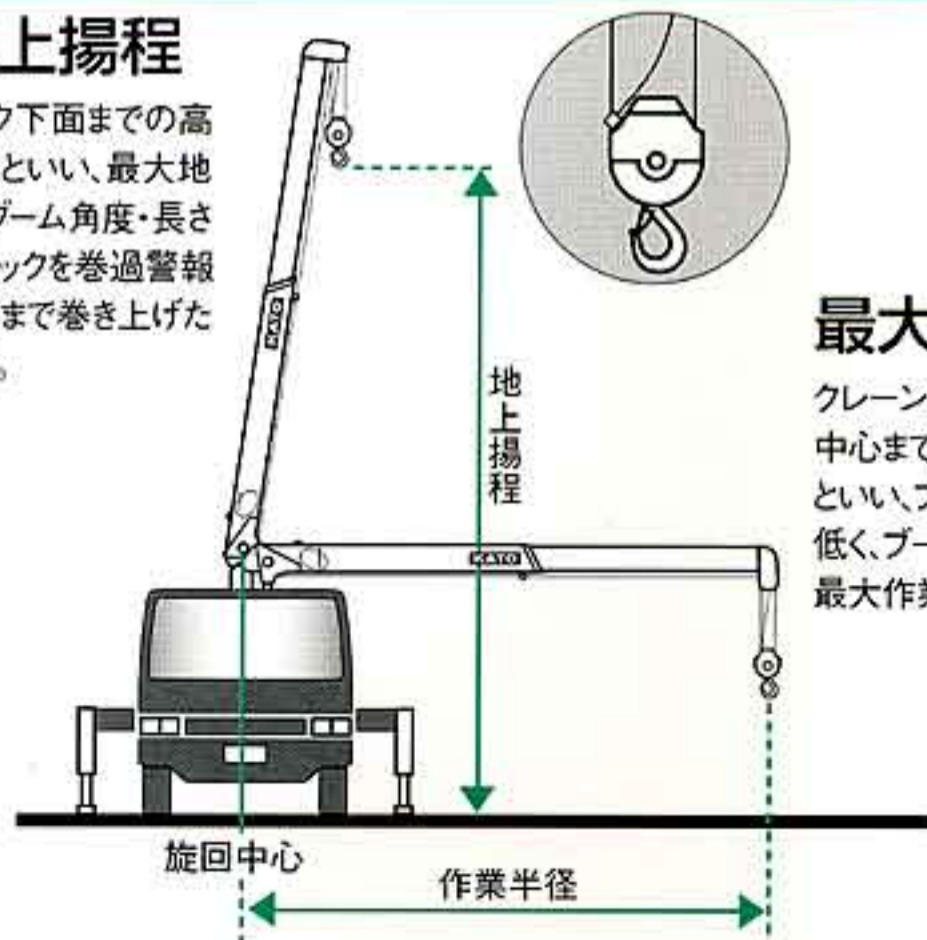
吊上げ荷重

クレーンの最大吊上げ性能を表し、フックなど吊り具の質量を含んでいます。



最大地上揚程

地面からフック下面までの高さを地上揚程といい、最大地上揚程とは、ブーム角度・長さを最大にし、フックを巻過警報装置に接するまで巻き上げた時の高さです。



最大作業半径

クレーン旋回中心からフック中心までの距離を作業半径といい、ブーム角度をもっとも低く、ブームを最長にしたとき最大作業半径といいます。

空車時最大クレーン容量

空車時におけるクレーンの最大性能で、吊上げ荷重を何mの作業半径で吊れるかを表します。例えば「2.93t×1.6m」とは、吊上げ荷重「2.93t」を「1.6m」の作業半径で吊れることを表わしています。

モーメント表示

吊上げ性能を表わすもうひとつの方法として、モーメント表示があります。例えば

Aのクレーンは、吊上げ荷重「2.93t」を「1.6m」の作業半径まで、Bのクレーンは、同じく「2.93t」を「1.0m」の作業半径までそれぞれ吊れるとき、吊上げ荷重はA、B共に「2.93t」と表示されます。

これをモーメントで表わすと、

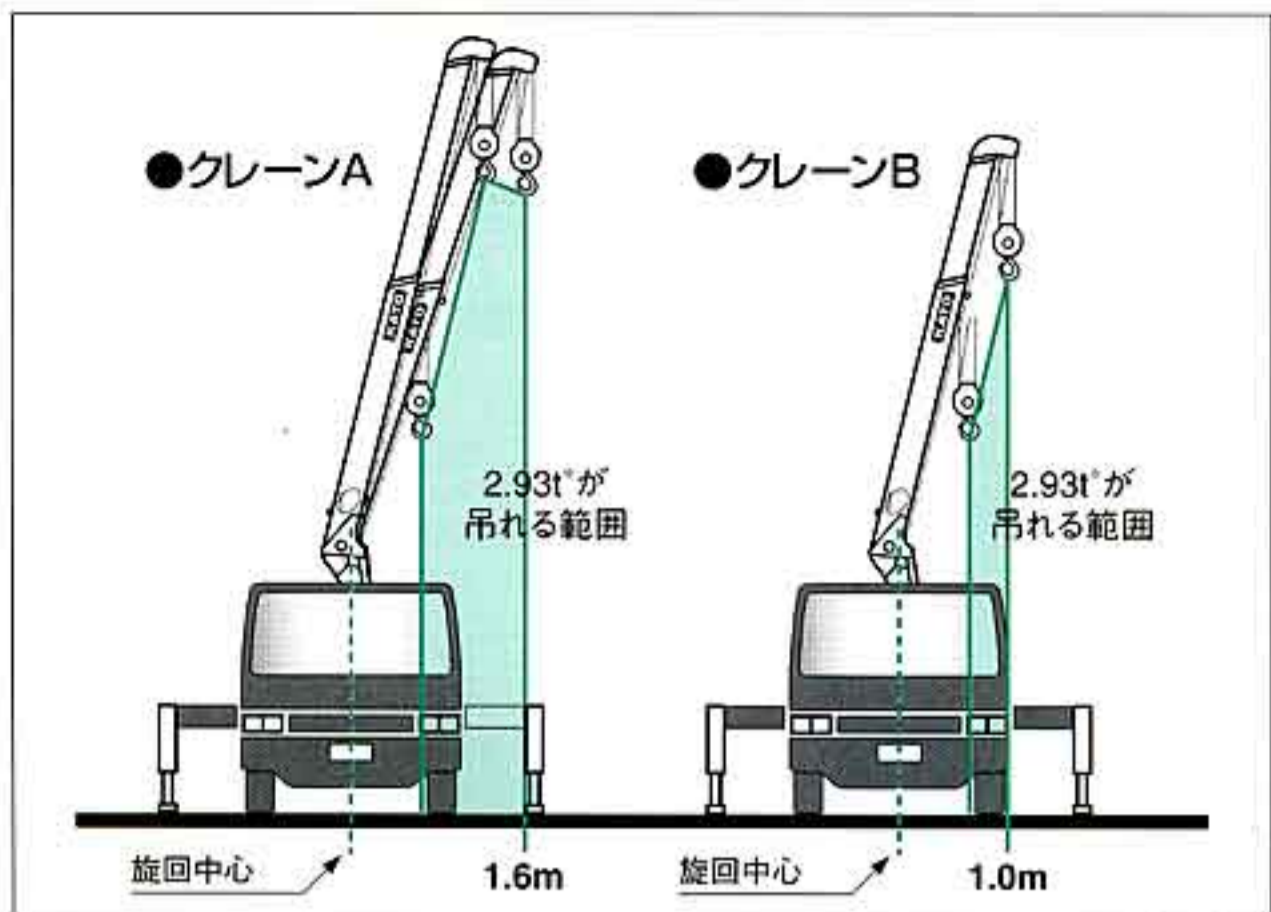
Aは、 $2.93t \times 1.6m = 47.0KN \cdot m$ (4.79tf·m)

Bは、 $2.93t \times 1.0m = 28.7KN \cdot m$ (2.93tf·m)

このように性能の違いが明確になります。

クレーン吊上げ能力を知るために、お役立て下さい。

※吊上げ荷重



※吊上げ荷重

空車時定格総荷重

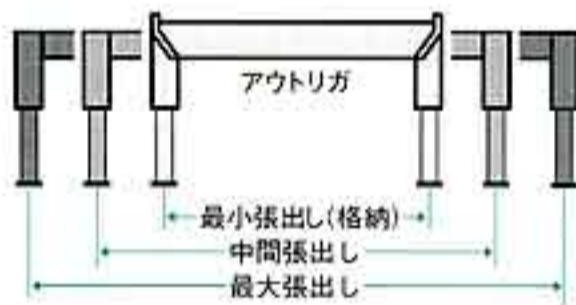
空車時定格総荷重とは、トラックの荷台に積荷がない状態(空車時)での安定度に基づき、作業半径に応じた吊上げ性能です。フックなど吊具の質量も含んだ数値で表しています。

作業半径によって変化する性能

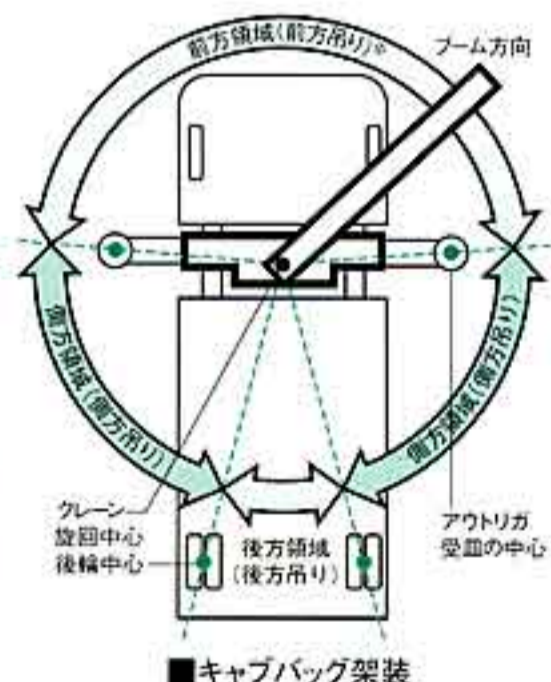
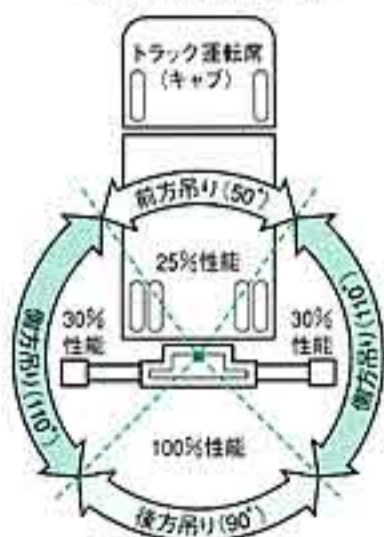
クレーンは、作業半径が大きくなるに従って、吊上げ性能が低下します。これは安定度によるものです。ブームの「伸」操作や「伏」操作を行う時は、作業半径が広がるので十分に注意して下さい。また、前方領域でのクレーン性能は、通常の25%以下に低下するので注意が必要です。

アウトリガ張出し幅で変化する性能

アウトリガの張出し幅は広いほど安定度が高く、狭くなると安定度は低下します。空車時定格総荷重の性能はキャブバック架装時のアウトリガを最大に張出した時の後方・側方吊りの値です。中間張出し・最小張出し状態では性能がこれより低下します。通常のクレーン作業では、最大張出し状態で作業して下さい。



■リヤ架装時の性能



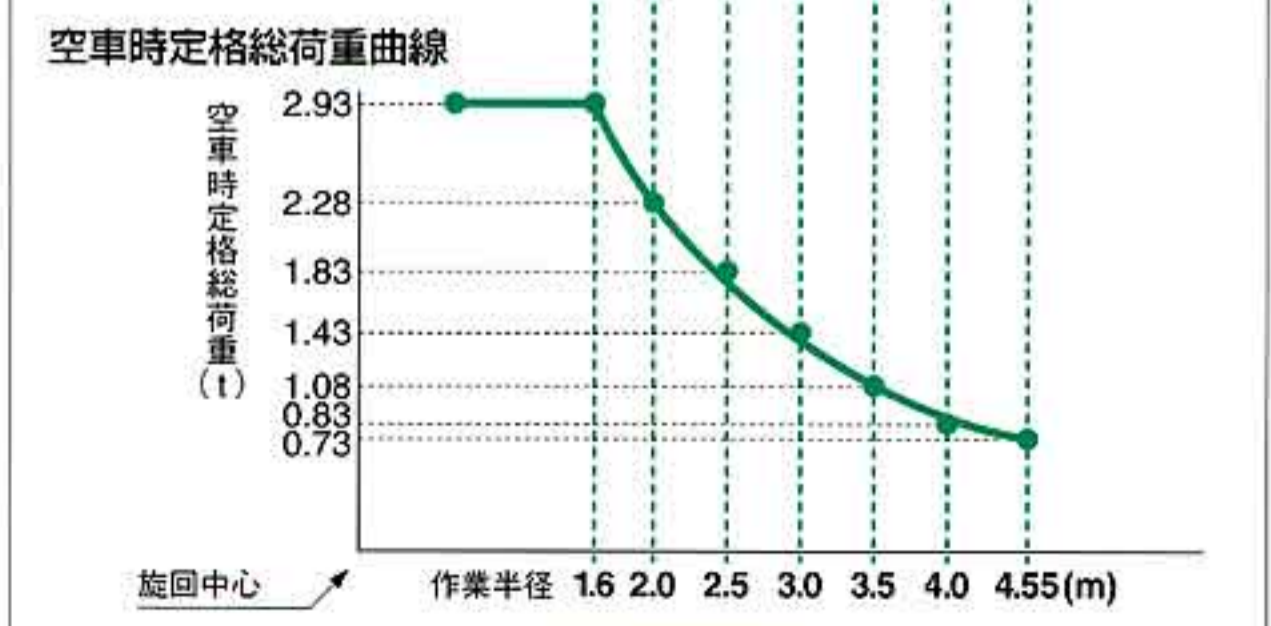
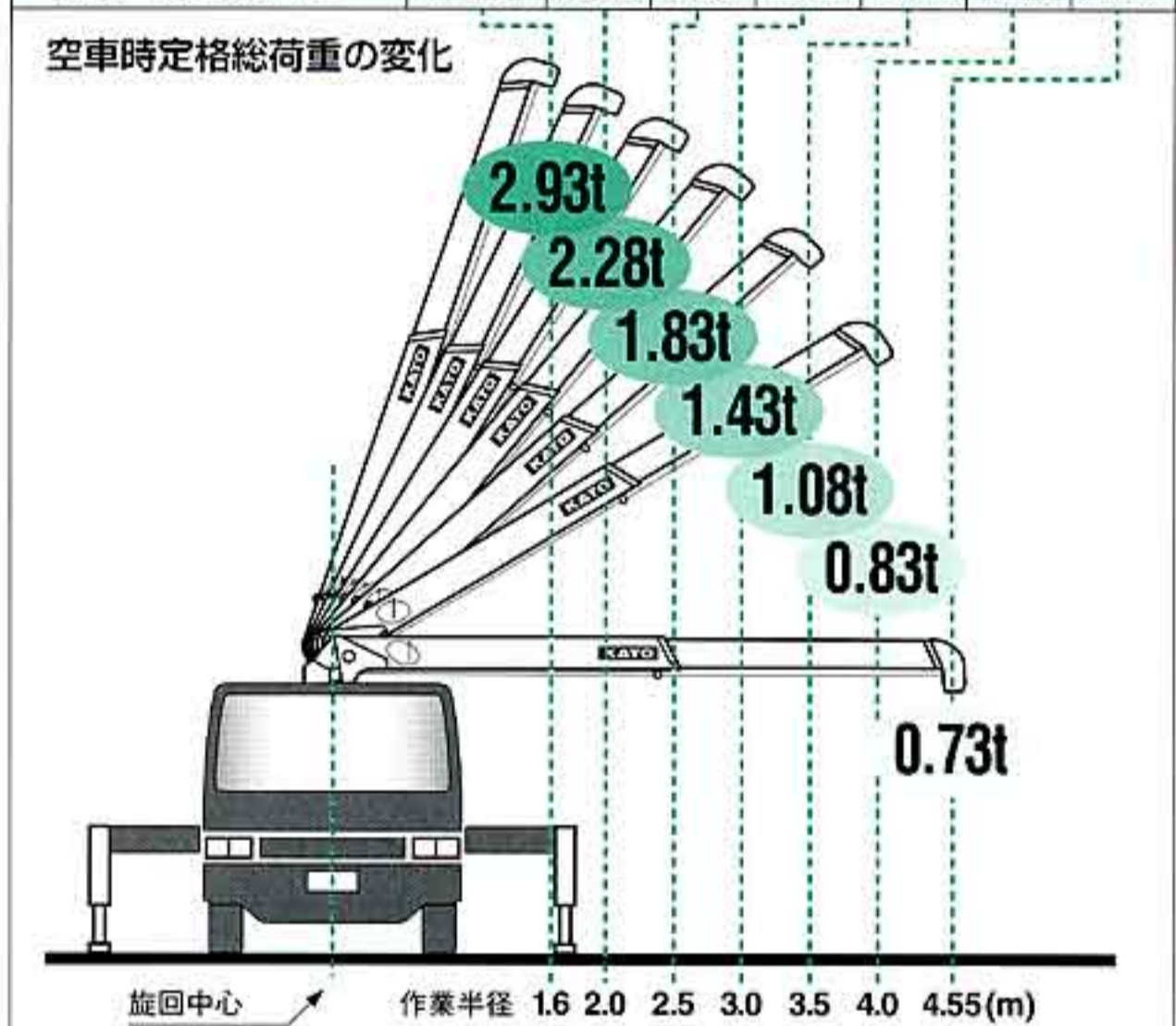
※前方吊りとは、クレーン旋回中心とアウトリガ受皿の中心とを結ぶ線より、トラック運転室側でのクレーン作業をいい、空車時定格総荷重表に表記されている数値の25%以下で作業を行って下さい。

●後方吊りとは、クレーン旋回中心と後輪中心を結ぶ線の内側になります。

●リヤ架装の場合はキャブバック架装に比べ、側方吊りの性能が大きく変わります、ご注意ください。

V293・空車時定格総荷重の変化

V293 空車時定格総荷重							
[t/含フック質量30kg ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り]							
作業半径 (m)	0.66~1.6	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.55
使用ブーム①、①+②	2.93	2.28	1.83	1.43	1.08	0.83	0.73



■以上のようにクレーンの吊上げ性能(安定性)は、作業半径、アウトリガ張出し幅、吊り方向(前方吊り、側方・後方吊り)などにより、大きく変化するのがおわかり頂けたことと思います。クレーン作業は十分な注意のもと、安全作業を心がけてください。

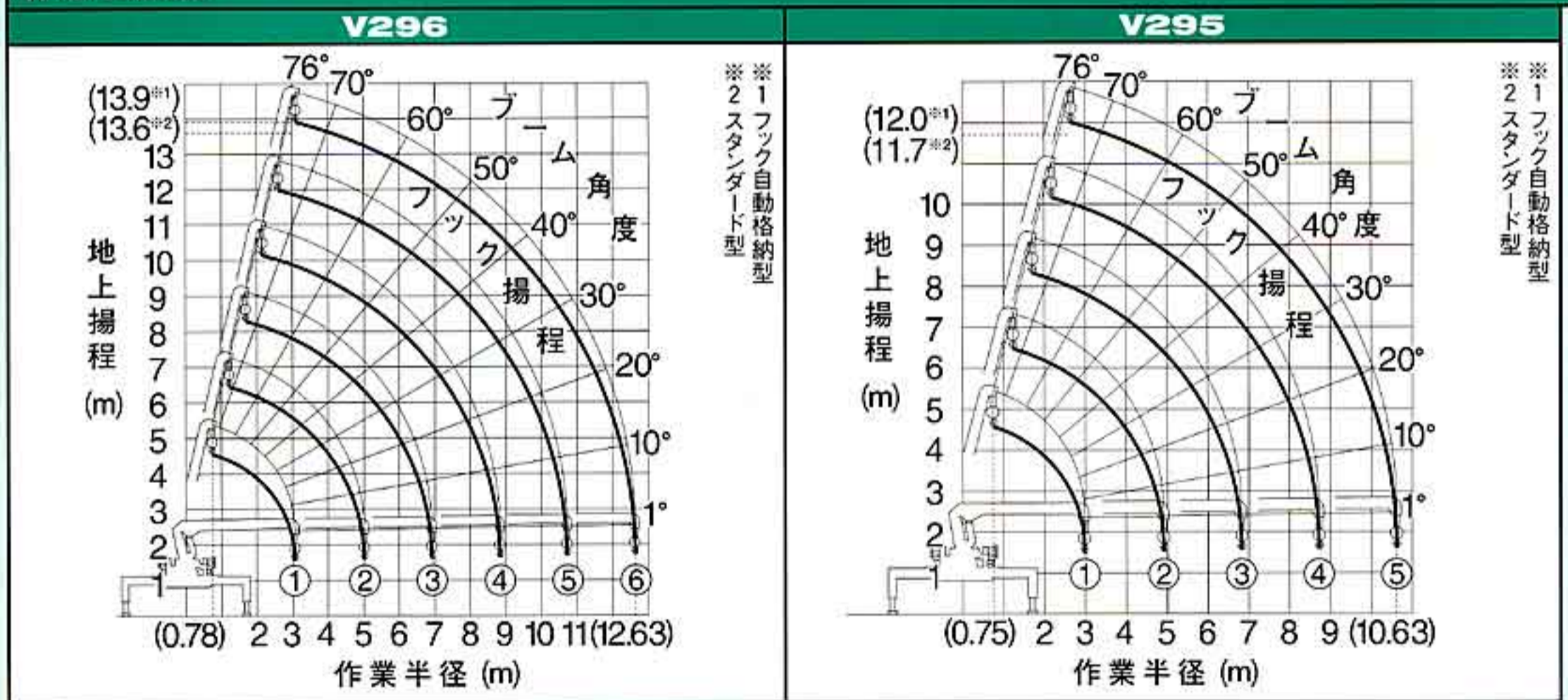
UR-V290 シリーズ

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	V296/6段	V295/5段
架装対象車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ・ロングホイール車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ・ロングホイール車
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.5m	2.93t×1.5m
最大地上揚程	約13.9m [フック自動格納型] 約13.6m [スタンダード型]	約12.0m [フック自動格納型] 約11.7m [スタンダード型]
最大作業半径	12.63m	10.63m
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ3本+ワイヤロープ式伸縮装置2基	油圧シリンダ3本+ワイヤロープ式伸縮装置
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)	17.0m/min (4層目)
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×73.5m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×64.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	9.55m (3.25m~12.80m) / 15.0sec	7.65m (3.15m~10.80m) / 13.0sec
ブーム上げ速度	1°~76° / 5.0sec	
旋回範囲/速度	360° (連続) / 2.5min ⁻¹ (2.5rpm)	
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー (A.A.方式) 及び単独アクセルレバー	
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式	
旋回ロック方式	旋回操作レバー連動による自動ロック式	
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式	
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式	
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ	
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック	
アウトリガ ^(*)	〈横〉手動引出し式 〈縦〉油圧シリンダ直押し式/最大張出し幅:3.4m 中間張出し幅:①2.9m ②2.4m	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:53ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)	
作動油タンク(容量)	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計(油圧式圧力計付)/巻過防止装置(スタンダード仕様を除く)/巻過警報装置 荷重指示計(角度計及び巻層計付)/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ	

*V296は回転格納式リヤアウトリガ標準装備(最大張出し幅:2.5m) ●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。

作業範囲図



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時 (V296は前・後アウトリガ最大張出し時) / 後方・側方吊り

V296/ワイドキャブ・ロングホイール車に架装可能																
作業半径 (m)	0.78 -1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	12.63
使用ブーム																
①、①+②	2.93	2.43	2.13	1.73	1.43	1.18	0.93	0.58 (5.01m)								
①+②+③		1.73 (2.20m)		1.53	1.28	1.08	0.88	0.58	0.40	0.30 (6.93m)						
①+②+③+④					0.93	0.83	0.73	0.55	0.40	0.30	0.23	0.18 (8.83m)				
①+②+③+④+⑤							0.48	0.38	0.30	0.26	0.22	0.18	0.15	0.14 (10.73m)		
①+②+③+④+⑤+⑥							0.28 (5.30m)		0.24	0.21	0.18	0.16	0.14	0.12	0.10	0.09

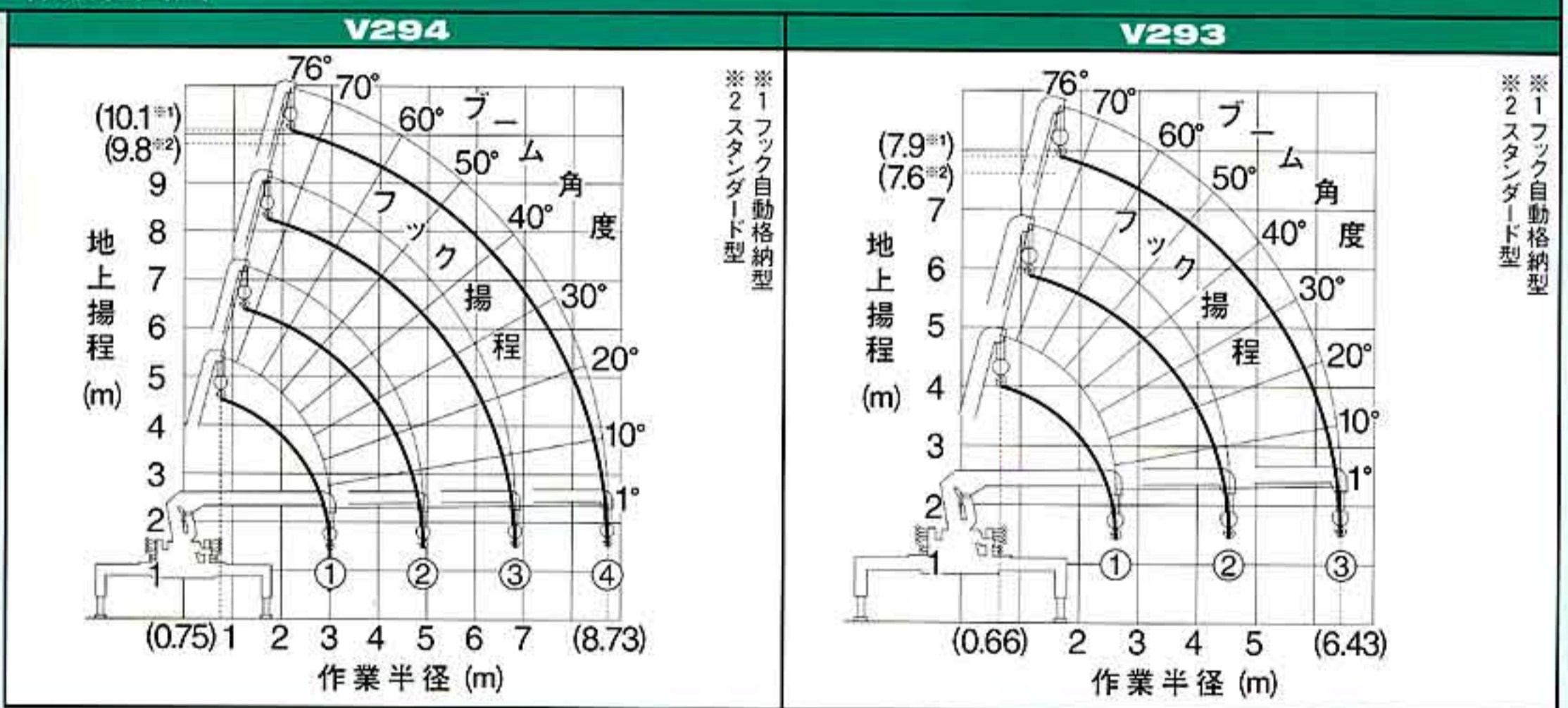
V295/ワイドキャブ・ロングホイール車に架装可能														
作業半径 (m)	0.75 -1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63
使用ブーム														
①、①+②	2.93	2.43	2.13	1.73	1.33	0.98	0.78	0.55 (4.91m)						
①+②+③		1.73 (2.20m)		1.53	1.28	0.98	0.78	0.48	0.38	0.30 (6.83m)				
①+②+③+④					0.93	0.83	0.73	0.48	0.38	0.28	0.23	0.20 (8.73m)		
①+②+③+④+⑤							0.48	0.38	0.30	0.26	0.23	0.20	0.18	0.15

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	V294/4段	V293/3段
架装対象車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車*	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.6m	2.93t×1.6m
最大地上揚程	約10.1m [フック自動格納型] 約9.8m [スタンダード型]	約7.9m [フック自動格納型] 約7.6m [スタンダード型]
最大作業半径	8.73m	6.43m
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置	油圧シリンダ2本
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)	17.0m/min (4層目)
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×55.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×44.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	5.73m (3.17m~8.90m) / 11.0sec	3.81m (2.79m~6.60m) / 10.0sec
ブーム上げ速度	1°~76° / 5.0sec	
旋回範囲/速度	360° (連続) / 2.5min ⁻¹ (2.5rpm)	
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー (A.A.方式) 及び単独アクセルレバー	
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式	
旋回ロック方式	旋回操作レバー連動による自動ロック式	
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式	
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式	
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ	
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック	
アウトリガ	〈横〉手動引出し式 〈縦〉油圧シリンダ直押し式/最大張出し幅:3.4m 中間張出し幅:①2.9m ②2.4m	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:53 ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)	
作動油タンク(容量)	22 ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計(油圧式圧力計付)/巻過防止装置(スタンダード仕様を除く)/巻過警報装置 荷重指示計(角度計及び巻層計付)/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ	

*V294は架装できない標準キャブ・ロングホイール車があります。詳しくは当社の支店、営業所までお問い合わせ下さい。 ●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。

作業範囲図



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

V294/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車に架装可能*

作業半径(m)	0.75	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.73
使用ブーム	-1.6											
①、①+②	2.93	2.55	2.28	1.83	1.38	1.03	0.83	0.58 (4.93m)				
①+②+③		1.88 (2.20m)	1.63	1.33	1.03	0.83	0.58	0.43	0.35 (6.83m)			
①+②+③+④				0.98	0.88	0.78	0.55	0.43	0.33	0.28	0.23	

*V294は架装できない標準キャブ・ロングホイール車があります。詳しくは当社の支店、営業所までお問い合わせ下さい。

V293/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車に架装可能

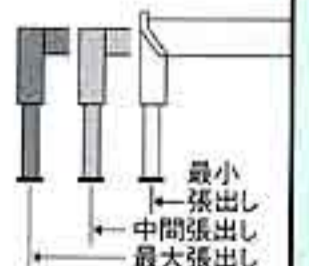
作業半径(m)	0.66	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	6.43
使用ブーム	-1.6									
①、①+②	2.93	2.55	2.28	1.83	1.43	1.08	0.83	0.73 (4.55m)		
①+②+③		1.88 (2.20m)	1.63	1.33	1.03	0.83	0.58	0.48	0.43	

注意事項

空車時定格総荷重
本表はフックの質量 (30kg) が含まれています。

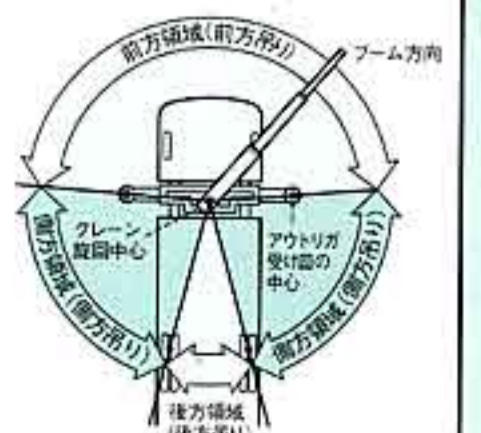
アウトリガ張出し図

本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ中間、最小張出し時の性能は、本表より値が低下します。



作業領域図

本表の性能は、クレーン後方・側方吊りの性能です。前方吊りの性能は、本表より低下します。



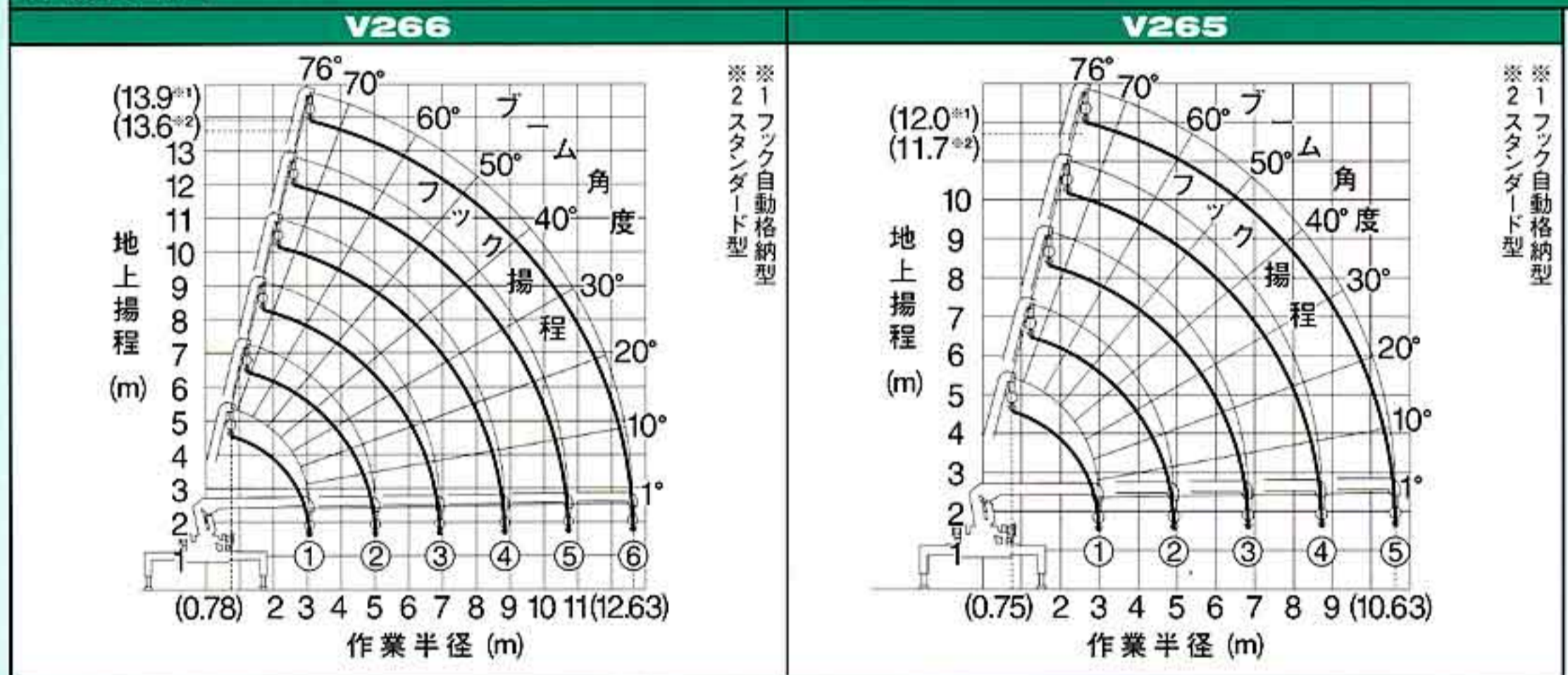
UR-V260 シリーズ

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	V266/6段	V265/5段
架装対象車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ・ロングホイール車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ・ロングホイール車
空車時最大クレーン容量	2.63t×1.5m	2.63t×1.5m
最大地上揚程	約13.9m [フック自動格納型] 約13.6m [スタンダード型]	約12.0m [フック自動格納型] 約11.7m [スタンダード型]
最大作業半径	12.63m	10.63m
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ3本+ワイヤロープ式伸縮装置2基	油圧シリンダ3本+ワイヤロープ式伸縮装置
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)	17.0m/min (4層目)
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×73.5m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×64.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	9.55m (3.25m~12.80m) / 15.0sec	7.65m (3.15m~10.80m) / 13.0sec
ブーム上げ速度	1°~76° / 4.0sec	
旋回範囲/速度	360° (連続) / 2.5min ⁻¹ (2.5rpm)	
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー (A.A.方式) 及び単独アクセルレバー	
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式	
旋回ロック方式	旋回操作レバー運動による自動ロック式	
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式	
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式	
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ	
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック	
アウトリガ*	(横) 手動引出し式 (縦) 油圧シリンダ直押し式 最大張出し幅:3.4m 中間張出し幅:①2.9m ②2.4m	(横) 手動引出し式 (縦) 油圧シリンダ直押し式 最大張出し幅:3.0m 中間張出し幅:2.4m
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:53ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)	
作動油タンク(容量)	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計(油圧式圧力計付)/巻過防止装置(スタンダード仕様を除く)/巻過警報装置 荷重指示計(角度計及び巻層計付)/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ	

*V266は回転格納式リヤアウトリガ標準装備(最大張出し幅:2.5m) ●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。

作業範囲図



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時 (V266は前・後アウトリガ最大張出し時) / 後方・側方吊り

V266/ワイドキャブ・ロングホイール車に架装可能

作業半径 (m)	0.78 -1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	11.0	12.0	12.63
使用ブーム																
①、①+②	2.63	2.13	1.93	1.53	1.23	1.03	0.88	0.58 (5.01m)								
①+②+③					1.23	1.03	0.88	0.58	0.40	0.30 (6.93m)						
①+②+③+④							0.68	0.53	0.40	0.30	0.23	0.18 (8.83m)				
①+②+③+④+⑤						0.38 (4.50m)	0.33	0.26	0.22	0.19	0.16	0.14	0.13 (10.73m)			
①+②+③+④+⑤+⑥								0.22	0.18	0.15	0.13	0.12	0.11	0.10	0.09	

V265/ワイドキャブ・ロングホイール車に架装可能

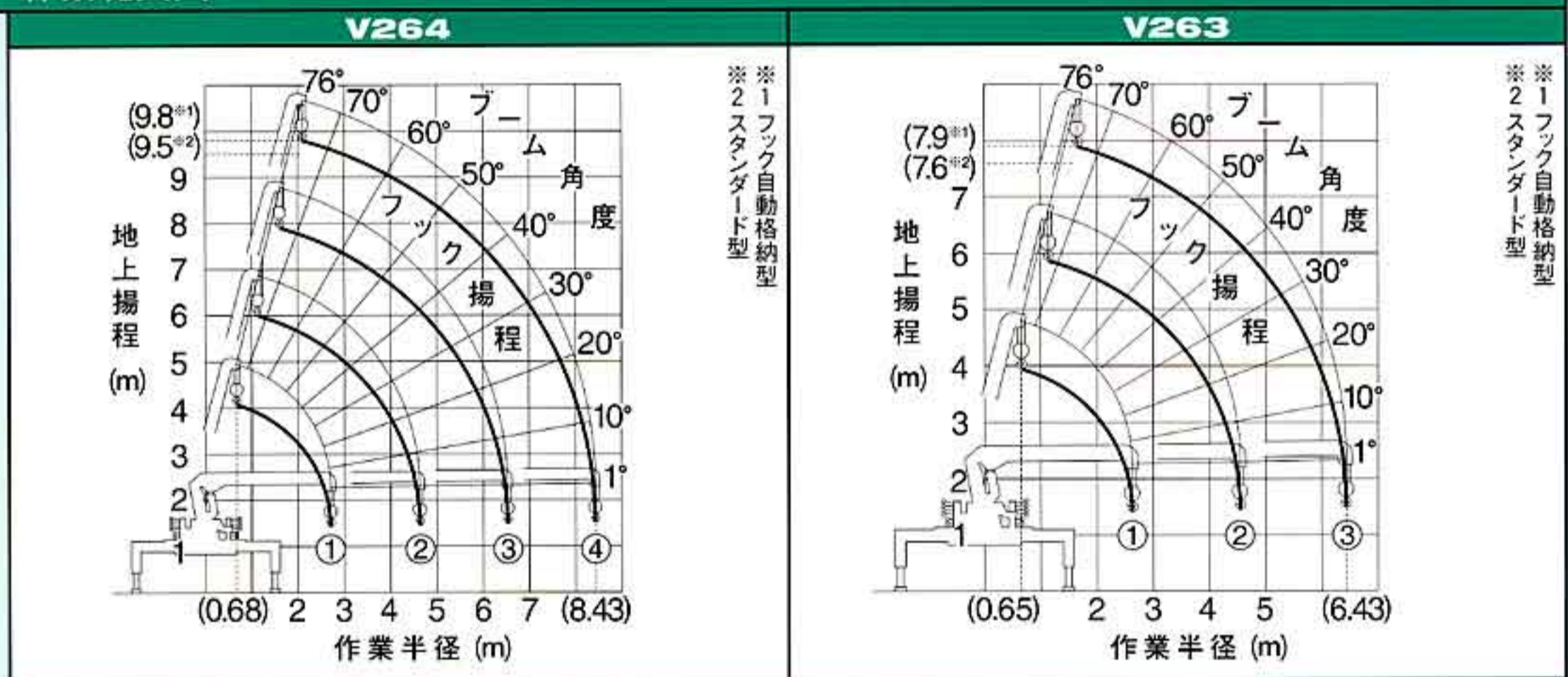
作業半径 (m)	0.75 -1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63
使用ブーム														
①、①+②	2.63	2.13	1.93	1.53	1.10	0.80	0.63	0.48 (4.91m)						
①+②+③			1.23 (2.80m)	1.05	0.80	0.58	0.40	0.30	0.25 (6.83m)					
①+②+③+④				0.68 (3.70m)	0.58	0.40	0.30	0.23	0.18	0.16 (8.73m)				
①+②+③+④+⑤					0.38 (4.50m)	0.33	0.26	0.22	0.18	0.15	0.13	0.12		

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	V264/4段	V263/3段
架装対象車	各社2~3.5tクラス/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車*	各社2~3.5tクラス/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車
空車時最大クレーン容量	2.63t×1.6m	2.63t×1.6m
最大地上揚程	約9.8m [フック自動格納型] 約9.5m [スタンダード型]	約7.9m [フック自動格納型] 約7.6m [スタンダード型]
最大作業半径	8.43m	6.43m
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置	油圧シリンダ2本
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)	17.0m/min (4層目)
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×54.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×44.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	5.73m (2.87m~8.60m) / 10.0sec	3.81m (2.79m~6.60m) / 9.0sec
ブーム上げ速度	1°~76° / 4.0sec	
旋回範囲/速度	360° (連続) / 2.5min ⁻¹ (2.5rpm)	
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー (A.A.方式) 及び単独アクセルレバー	
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式	
旋回ロック方式	旋回操作レバー連動による自動ロック式	
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式	
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式	
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ	
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック	
アウトリガ	《横》手動引出し式 《縦》油圧シリンダ直押し式/最大張出し幅:3.0m 中間張出し幅:2.4m	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:53ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)	
作動油タンク(容量)	22ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計(油圧式圧力計付)/巻過防止装置(スタンダード仕様を除く)/巻過警報装置 荷重指示計(角度計及び巻層計付)/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ	

*V264は架装できない標準キャブ・ロングホイール車があります。詳しくは当社の支店、営業所までお問い合わせ下さい。 ●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。

作業範囲図



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

V264/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車に架装可能*												
作業半径 (m)	0.68	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43
使用ブーム	~1.6											
①、①+②	2.63	2.23	2.03	1.53	1.13	0.88	0.68	0.55 (4.63m)				
①+②+③			1.23 (2.80m)	1.13	0.88	0.68	0.50	0.38	0.33 (6.53m)			
①+②+③+④						0.68	0.48	0.38	0.28	0.23	0.21	

*V264は架装できない標準キャブ・ロングホイール車があります。詳しくは当社の支店、営業所までお問い合わせ下さい。

V263/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車に架装可能										
作業半径 (m)	0.65	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	5.5	6.43
使用ブーム	~1.6									
①、①+②	2.63	2.23	2.03	1.53	1.18	0.88	0.73	0.58 (4.55m)		
①+②+③			1.23 (2.80m)	1.13	0.88	0.68	0.48	0.43	0.35	

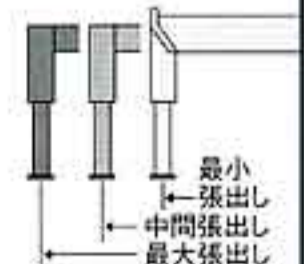


注意事項

空車時定格総荷重
本表はフックの質量 (30kg) が含まれています。

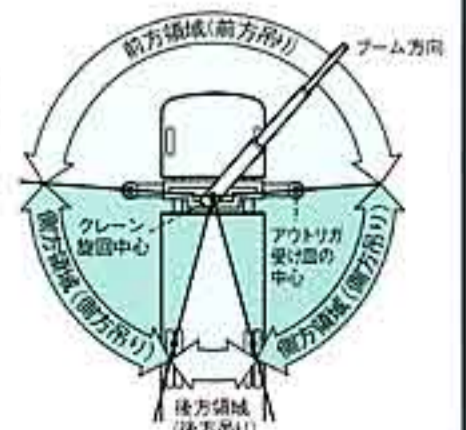
アウトリガ張出し図

本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ中間、最小張出し時の性能は、本表より値が低下します。



作業領域図

本表の性能は、クレーン後方・側方吊りの性能です。前方吊りの性能は、本表より低下します。



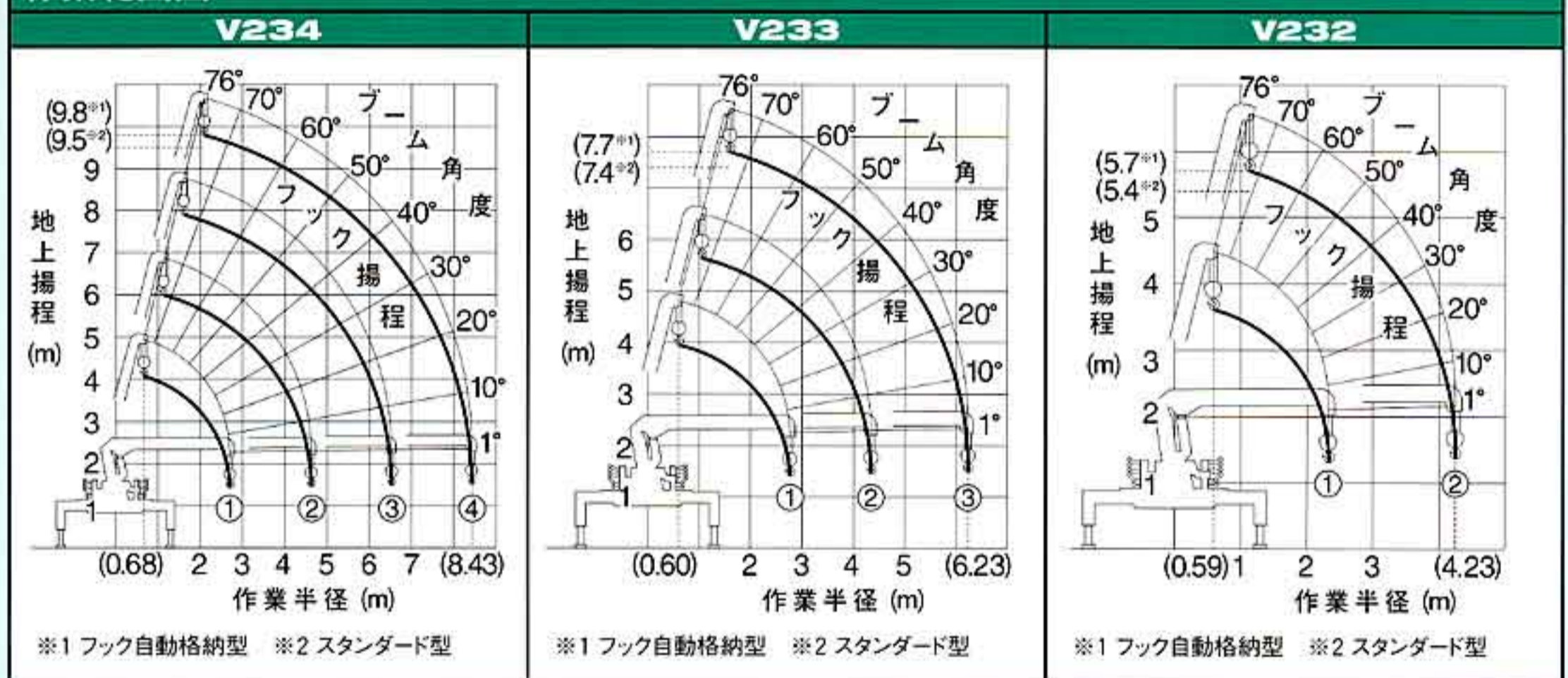
UR-V230 シリーズ

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	V234/4段		V233/3段		V232/2段	
架装対象車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車					
空車時最大クレーン容量	2.33t×1.7m					
最大地上揚程	約9.8m [フック自動格納型]	約9.5m [スタンダード型]	約7.7m [フック自動格納型]	約7.4m [スタンダード型]	約5.7m [フック自動格納型]	約5.4m [スタンダード型]
最大作業半径	8.43m		6.23m		4.23m	
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置		油圧シリンダ2本		油圧シリンダ	
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)	
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×54.0m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]		IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×44.0m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]		IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×34.0m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]	
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	5.73m(2.87m~8.60m)/10.0sec		3.81m(2.59m~6.40m)/9.0sec		1.90m(2.50m~4.40m)/4.5sec	
ブーム上げ速度	1°~76°/4.0sec					
旋回範囲/速度	360°(連続)/2.5min ⁻¹ (2.5rpm)					
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー(A.A.方式)及び単独アクセルレバー					
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式					
旋回ロック方式	旋回操作レバー連動による自動ロック式					
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式					
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式					
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ					
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式(ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック					
アウトリガ	〈横〉手動引出し式 〈縦〉油圧シリンダ直押し式/最大張出し幅:2.6m 中間張出し幅:2.1m					
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa(210kgf/cm ²) 定格吐出量:53ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)					
作動油タンク(容量)	22ℓ					
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計(油圧式圧力計付)/巻過防止装置(スタンダード仕様を除く)/巻過警報装置 荷重指示計(角度計及び巻層計付)/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ					

●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。

作業範囲図



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

V234/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車に架装可能

作業半径(m)	0.68	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43	
使用ブーム	-1.7	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43	
①、①+②	2.33	2.03	1.58	1.23	0.93	0.68	0.56	0.46	(4.63m)				
①+②+③				1.23	0.93	0.68	0.56	0.41	0.31	0.28			(6.53m)
①+②+③+④						0.68	0.56	0.41	0.31	0.23	0.21	0.18	

V233/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車に架装可能

作業半径(m)	0.60	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.23
使用ブーム	-1.7	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.23
①、①+②	2.33	2.03	1.73	1.33	0.93	0.73	0.61	0.58 (4.35m)	
①+②+③			1.23 (2.60m)		0.93	0.73	0.58	0.43	0.33

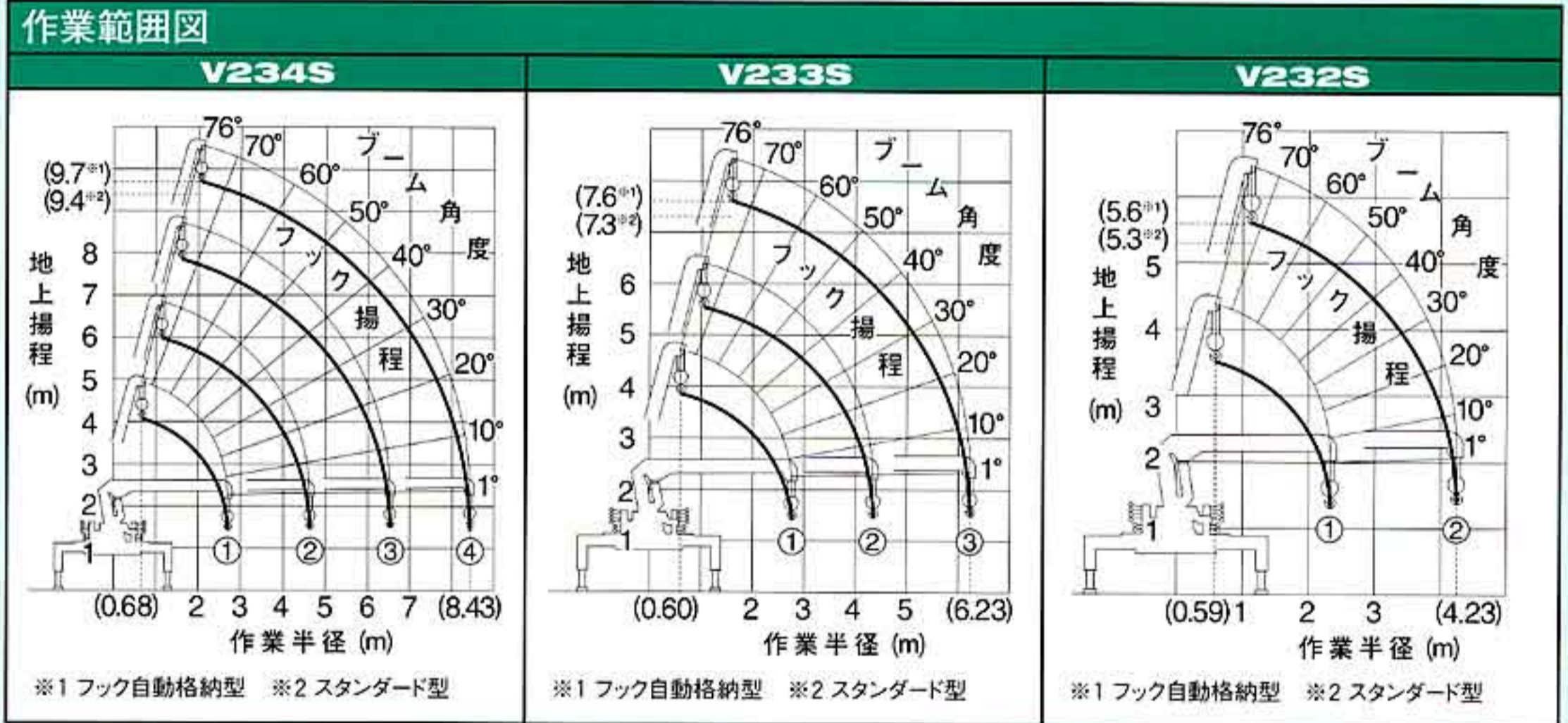
V232/ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車に架装可能

作業半径(m)	0.59	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.23
使用ブーム	-1.7	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.23
①、①+②	2.33	2.03	1.73	1.33	0.93	0.76	0.63	0.58

UR-V230S シリーズ

主要諸元	V234S / 4段		V233S / 3段		V232S / 2段	
架装対象車	各社2~3.5t車クラス / 標準キャブ・ショートホイール車 (V234Sは、低床車のみ)					
空車時最大クレーン容量	2.33t×1.7m					
最大地上揚程	約9.7m [フック自動格納型]	約9.4m [スタンダード型]	約7.6m [フック自動格納型]	約7.3m [スタンダード型]	約5.6m [フック自動格納型]	約5.3m [スタンダード型]
最大作業半径	8.43m		6.23m		4.23m	
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置		油圧シリンダ2本		油圧シリンダ	
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)	
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×54.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]		IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×44.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]		IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×34.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]	
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	5.73m (2.87m~8.60m) / 10.0sec		3.81m (2.59m~6.40m) / 9.0sec		1.90m (2.50m~4.40m) / 4.5sec	
ブーム上げ速度	1°~76° / 4.0sec					
旋回範囲/速度	360° (連続) / 2.5min ⁻¹ (2.5rpm)					
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー (A.A.方式) 及び単独アクセルレバー					
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式					
旋回ロック方式	旋回操作レバー連動による自動ロック式					
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式					
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式					
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ					
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック					
アウトリガ	〈横〉手動引出し式 〈縦〉油圧シリンダ直押し式 / 最大張出し幅:2.6m 中間張出し幅:2.1m					
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:53ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)					
作動油タンク(容量)	22ℓ					
安全装置	油圧安全弁 / 油圧自動ロック装置 / 荷重計 (油圧式圧力計付) / 巻過防止装置 (スタンダード仕様を除く) / 巻過警報装置 荷重指示計 (角度計及び巻層計付) / 警報ブザー / 玉掛ワイヤロープ外れ止め / PTO作動ランプ					

●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

V234S / 標準キャブ・ショートホイール車 (但し、低床車のみ) に架装可能

作業半径 (m)	0.68	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43
使用ブーム	-1.7	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43
①、①+②	2.33	1.38	0.88	0.63	0.48	0.40	0.30 (4.63m)				
①+②+③		1.23	0.83	0.63	0.48	0.38	0.28	0.20	0.15 (6.53m)		
①+②+③+④				0.68	0.48	0.38	0.28	0.20	0.15	0.13	0.10

V233S / 標準キャブ・ショートホイール車に架装可能

作業半径 (m)	0.60	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.23
使用ブーム	-1.7	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.23
①、①+②	2.33	1.63	1.13	0.83	0.68	0.58	0.58 (4.35m)	
①+②+③			1.13	0.83	0.68	0.58	0.43	0.33

V232S / 標準キャブ・ショートホイール車に架装可能

作業半径 (m)	0.59	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.23
使用ブーム	-1.7	2.0	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.23
①、①+②	2.33	1.63	1.38	1.13	0.83	0.68	0.58	0.58



注意事項

空車時定格総荷重
本表はフックの質量 (30kg) が含まれています。

アウトリガ張出し図
本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ中間、最小張出し時の性能は、本表より値が低下します。

作業領域図
本表の性能は、クレーン後方・側方吊りの性能です。前方吊りの性能は、本表より低下します。

V230シリーズ
V230Sシリーズ

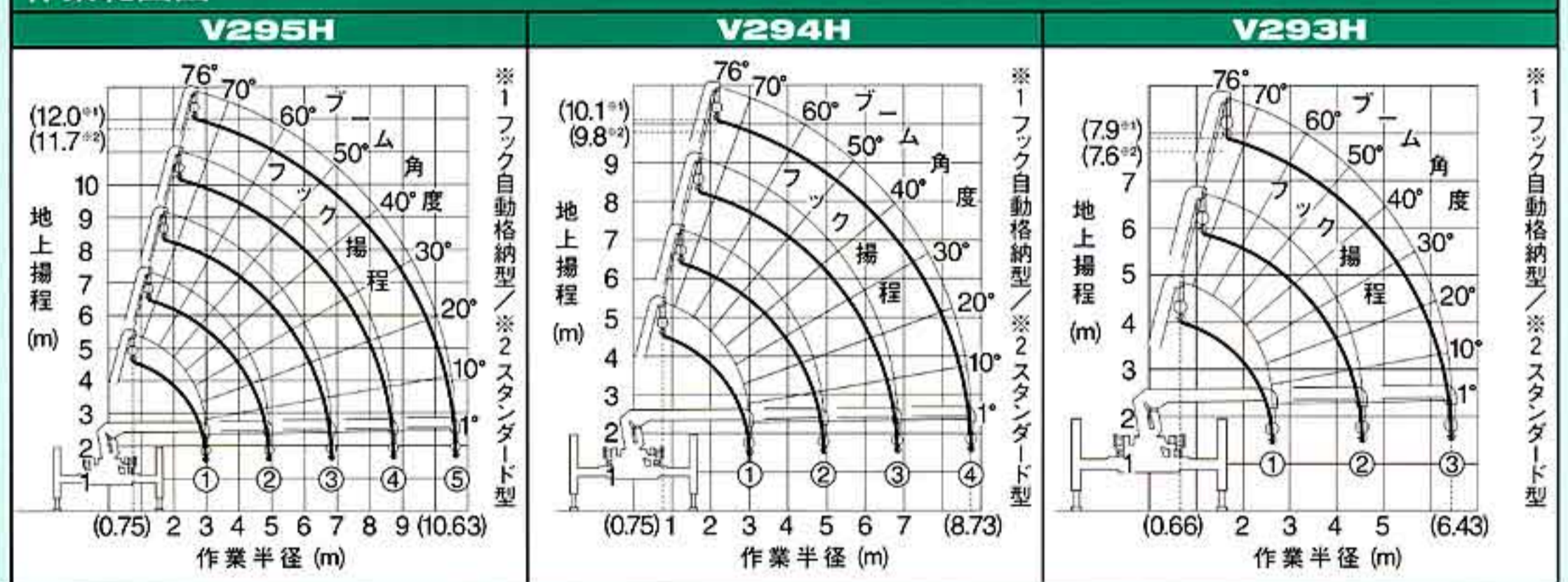
UR-V290H シリーズ [ハイアウトリガクレーン]

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	V295H/5段		V294H/4段		V293H/3段	
架装対象車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ・ロングホイール車					
空車時最大クレーン容量	2.93t×1.5m		2.93t×1.6m			
最大地上揚程	約12.0m [フック自動格納型]	約11.7m [スタンダード型]	約10.1m [フック自動格納型]	約9.8m [スタンダード型]	約7.9m [フック自動格納型]	約7.6m [スタンダード型]
最大作業半径	10.63m		8.73m		6.43m	
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ3本+ワイヤロープ式伸縮装置		油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置		油圧シリンダ2本	
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)	
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×64.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]		IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×55.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]		IWRC 6×WS (26) B種 φ8mm×44.0m [切断荷重:42.4kN (4.32tf)]	
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	7.65m (3.15m~10.80m) / 13.0sec		5.73m (3.17m~8.90m) / 11.0sec		3.81m (2.79m~6.60m) / 10.0sec	
ブーム上げ速度	1°~76° / 5.0sec					
旋回範囲/速度	360° (連続) / 2.5min ⁻¹ (2.5rpm)					
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー (A.A.方式) 及び単独アクセルレバー					
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式					
旋回ロック方式	旋回操作レバー運動による自動ロック式					
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式					
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式					
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ					
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック					
アウトリガ	装置	(横) 手動引出し式 (縦) 油圧シリンダ直押し式				
	張出し幅	最大張出し幅:3.1m 中間張出し幅:2.5m (ハイアウトリガ作業時、アウトリガの横張出しは行なわないで下さい)				
	縦伸縮方式/ストローク	左右ジャッキ単独伸縮 (操作レバー方式) + 左右ジャッキ同調伸縮装置 (操作レバー方式) / ジャッキ伸縮ストローク:945mm				
車両傾斜角度	約13° (車両により異なる)					
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:53ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)					
作動油タンク(容量)	22ℓ					
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計 (油圧式圧力計付) / 巻過防止装置 (スタンダード仕様を除く) / 巻過警報装置 荷重指示計 (角度計及び巻層計付) / 水準器 / 警報ブザー / 玉掛ワイヤロープ外れ止め / PTO作動ランプ					

●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着機を示します。

作業範囲図



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

V295H/ワイドキャブ・ロングホイール車のみ架装可能

作業半径 (m)	0.75 -1.5	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63
使用ブーム														
①、①+②	2.93	2.43	2.13	1.63	1.13	0.83	0.63	0.45 (4.91m)						
①+②+③		1.73 (2.20m)	1.53	1.08	0.83	0.63	0.43	0.28	0.23 (6.83m)					
①+②+③+④				0.93	0.78	0.63	0.43	0.28	0.23	0.18	0.15 (8.73m)			
①+②+③+④+⑤						0.48	0.38	0.28	0.23	0.18	0.14	0.13	0.10	

V294H/ワイドキャブ・ロングホイール車のみ架装可能

作業半径 (m)	0.75 -1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.73
使用ブーム												
①、①+②	2.93	2.55	2.28	1.68	1.18	0.83	0.63	0.48 (4.93m)				
①+②+③		1.88 (2.20m)	1.63	1.18	0.83	0.63	0.45	0.35	0.30 (6.83m)			
①+②+③+④				0.98	0.78	0.63	0.45	0.35	0.28	0.23	0.20	

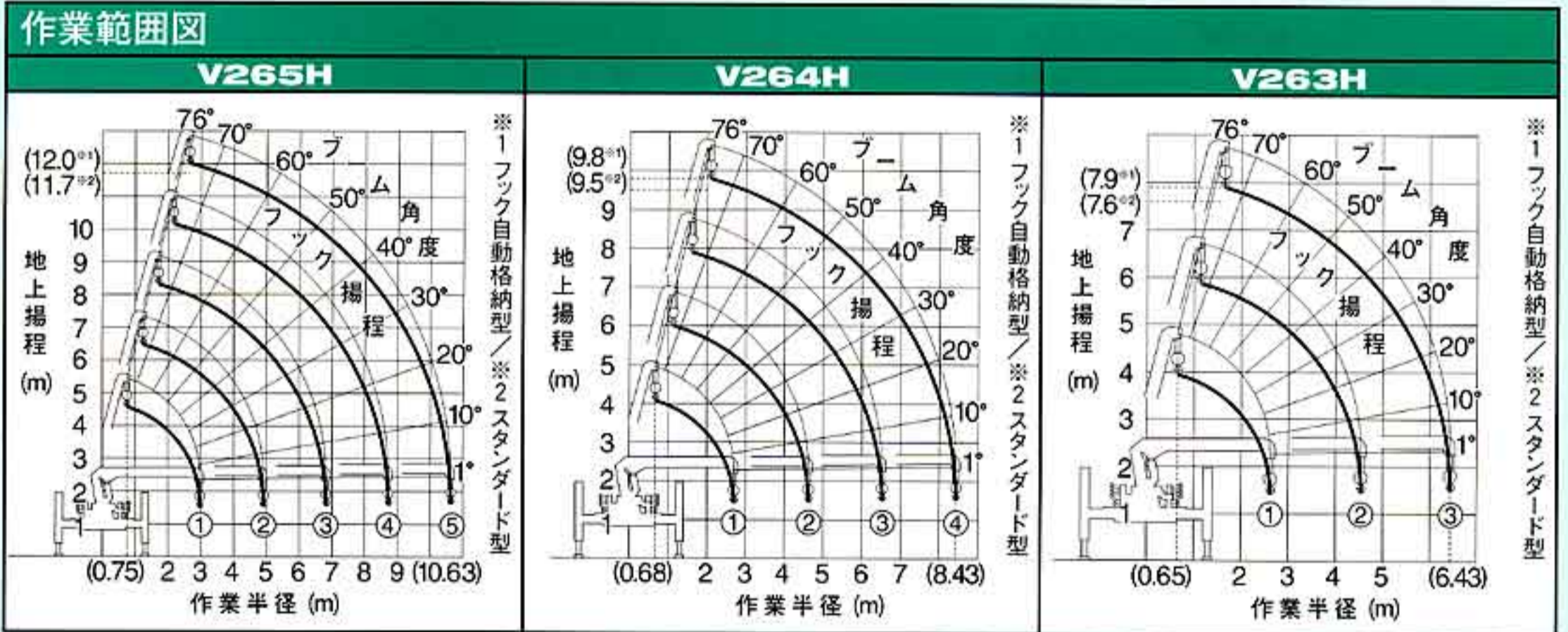
V293H/ワイドキャブ・ロングホイール車のみ架装可能

作業半径 (m)	0.66 -1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	6.43
使用ブーム										
①、①+②	2.93	2.55	2.28	1.68	1.18	0.88	0.68	0.58 (4.55m)		
①+②+③		1.88 (2.20m)	1.63	1.18	0.88	0.68	0.48	0.35	0.33	

UR-V260H シリーズ [ハイアウトリガクレーン]

主要諸元		V265H / 5段		V264H / 4段		V263H / 3段		
クレーン型式名/ブーム段数		V265H / 5段		V264H / 4段		V263H / 3段		
架装対象車	各社2~3.5t車クラス/ワイドキャブ・ロングホイール車及び、標準キャブ・ロングホイール車(但し、V265Hは、ワイドキャブロングホイール車のみ)							
空車時最大クレーン容量	2.63t×1.5m		2.63t×1.6m					
最大地上揚程	約12.0m [フック自動格納型]	約11.7m [スタンダード型]	約9.8m [フック自動格納型]	約9.5m [スタンダード型]	約7.9m [フック自動格納型]	約7.6m [スタンダード型]		
最大作業半径	10.63m		8.43m		6.43m			
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ3本+ワイヤロープ式伸縮装置		油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置		油圧シリンダ2本			
フック巻上速度(ロープ掛数4)	17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)		17.0m/min (4層目)			
巻上ロープ(構成・種類)	IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×64.0m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]		IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×54.0m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]		IWRC 6×WS(26) B種 φ8mm×44.0m [切断荷重:42.4kN(4.32tf)]			
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	7.65m(3.15m~10.80m)/13.0sec		5.73m(2.87m~8.60m)/10.0sec		3.81m(2.79m~6.60m)/9.0sec			
ブーム上げ速度	1°~76°/4.0sec							
旋回範囲/速度	360°(連続)/2.5min ⁻¹ (2.5rpm)							
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー(A.A.方式)及び単独アクセルレバー							
フック格納方式	[フック自動格納型]:専用レバーによる自動格納式 [スタンダード型]:フック掛ロープによる固縛式							
旋回ロック方式	旋回操作レバー連動による自動ロック式							
フック巻過防止装置	[フック自動格納型]:フック巻過時、「巻上・伸長・起」の自動停止および警報式 [スタンダード型]:フック巻過時、警報式							
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式							
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ							
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式(ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック							
アウトリガ	装置	(横)手動引出し式 (縦)油圧シリンダ直押し式						
	張出し幅	最大張出し幅:2.6m 中間張出し幅:2.2m(ハイアウトリガ作業時、アウトリガの横張出しは行なわないで下さい)						
	縦伸縮方式/ストローク	左右ジャッキ単独伸縮(操作レバー方式)+左右ジャッキ同調伸縮装置(操作レバー方式)/ジャッキ伸縮ストローク:945mm						
車両傾斜角度	約13°(車両により異なる)							
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa(210kgf/cm ²) 定格吐出量:53ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)							
作動油タンク(容量)	22ℓ							
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計(油圧式圧力計付)/巻過防止装置(スタンダード仕様を除く)/巻過警報装置 荷重指示計(角度計及び巻層計付)/水準器/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ							

●フック自動格納型とは、スーパー・ユニフック又は、ユニフック装着車を示します。



空車時定格総荷重 [t/含フック質量30kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

V265H / ワイドキャブ・ロングホイール車のみ架装可能														
作業半径(m)	0.75	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	10.63
使用ブーム	~1.5													
①、①+②	2.63	2.13	1.93	1.23	0.83	0.63	0.48	0.38(4.91m)						
①+②+③				1.23	0.83	0.63	0.48	0.33	0.26	0.21(6.83m)				
①+②+③+④					0.68(3.40m)	0.48	0.33	0.26	0.21	0.16	0.14(8.73m)			
①+②+③+④+⑤						0.38(4.50m)	0.33	0.26	0.21	0.16	0.13	0.11		作業禁止

V264H / ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車のみ架装可能													
作業半径(m)	0.68	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.43	
使用ブーム	~1.6												
①、①+②	2.63	2.23	2.03	1.23	0.93	0.68	0.56	0.46(4.63m)					
①+②+③				1.23	0.93	0.68	0.56	0.41	0.31	0.28(6.53m)			
①+②+③+④					0.68	0.56	0.41	0.31	0.23	0.21	0.18		

V263H / ワイドキャブ及び、標準キャブ・ロングホイール車のみ架装可能									
作業半径(m)	0.65	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	5.0	6.43
使用ブーム	~1.6								
①、①+②	2.63	2.23	2.03	1.33	0.93	0.73	0.61	0.58(4.55m)	
①+②+③			1.23(2.60m)	0.93	0.73	0.58	0.43	0.33	

⚠ 注意事項

空車時定格総荷重
本表はフックの質量(30kg)が含まれています。

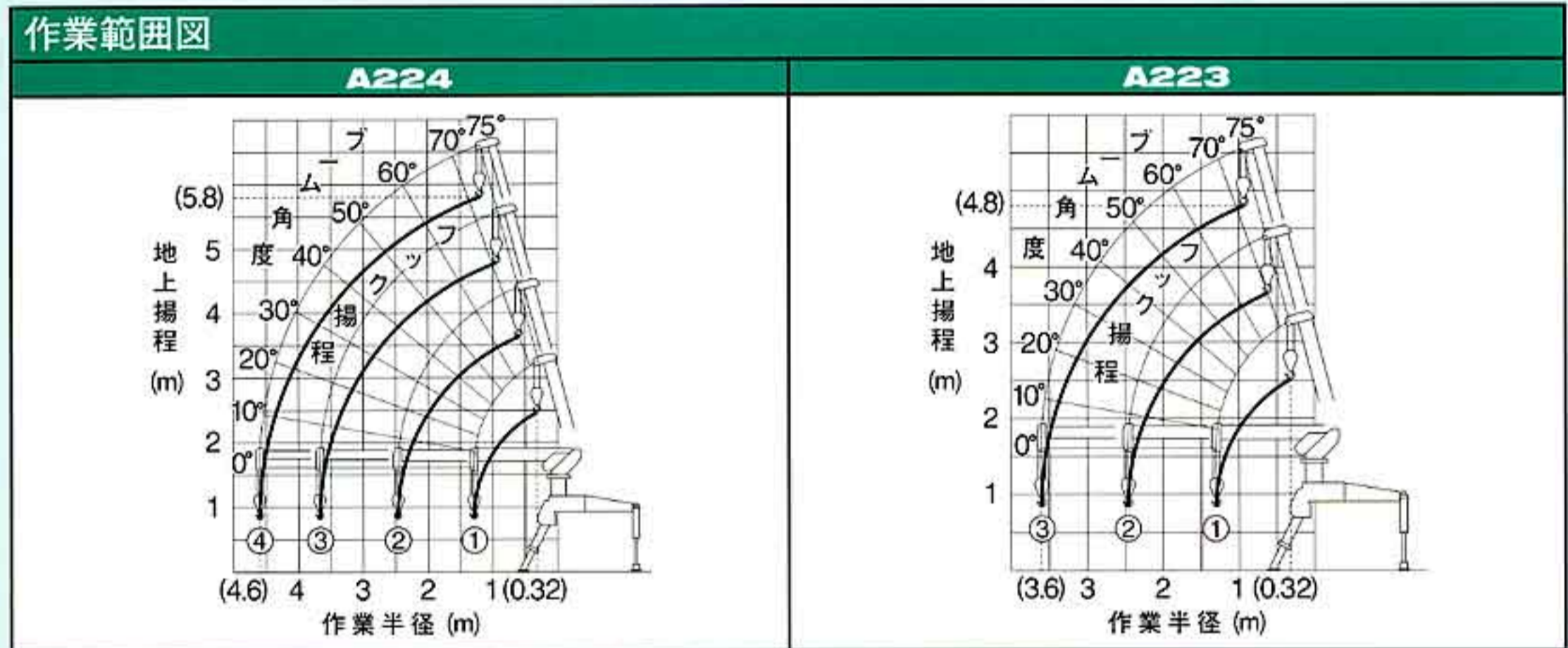
アウトリガ張出し図
本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ中間、最小張出し時の性能は、本表より値が低下します。

作業領域図
本表の性能は、クレーン後方・側方吊りの性能です。前方吊りの性能は、本表より低下します。

V290Hシリーズ
V260Hシリーズ

UR-A220 シリーズ [荷台内架装型]

主要諸元	A224/4段	A223/3段
架装対象車	各社2~3.5t車クラス (トラック荷台内架装方式)	
空車時最大クレーン容量	2.22t×1.1m	
最大地上揚程	約5.8m	約4.8m
最大作業半径	4.6m	3.6m
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ2本+ワイヤロープ式伸縮装置	油圧シリンダ2本
フック巻上速度(ロープ掛数4)	9.2m/min (3層目)	
巻上ロープ(構成・種類)	6×Fi (29) B種 φ7mm×33m [切断荷重:28.9kN (2.95tf)]	6×Fi (29) B種 φ7mm×27m [切断荷重:28.9kN (2.95tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	3.34m (1.52m~4.86m) / 7.0sec	2.34m (1.52m~3.86m) / 7.5sec
ブーム上げ速度	0°~75° / 4.0sec	
旋回範囲/速度	360° (連続) / 2.5min ⁻¹ (2.5rpm)	
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー (A.A.方式) 及び単独アクセルレバー	
フック固定方式	ホイストウインチレバー (巻上) による自動固定式 (フック固定時:巻上、伸長の自動停止装置付)	
旋回ロック方式	PTOレバー連動による自動ロック式	
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式	
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:ウォームセルフロック	
旋回装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム+平歯車減速式 (ボールベアリング支持) ブレーキ:ウォームセルフロック	
アウトリガ	(左)自動斜張出し式 (右)自動垂直張出し式 (縦)油圧シリンダ直押し式/最大張出し幅:1.86m	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:20.6MPa (210kgf/cm ²) 定格吐出量:45ℓ/min 定格回転数:1,700min ⁻¹ (1,700rpm)	
作動油タンク(容量)	20ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計/巻過警報装置 荷重指示計(角度計付)/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ	



A224/空車時定格総荷重

[t/含フック質量20kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

ロングホイール (3,300mmクラス以上) 車に架装時

作業半径 (m)	0.32	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.6
使用ブーム	-1.1										
①、①+②	2.22	2.02	1.52	1.32	1.18	1.07	0.86 (2.40m)				
①+②+③	(0.91m~) 1.52		1.32	1.18	1.07	0.81	0.61	0.48			
①+②+③+④	(1.19m~) 1.02			0.87	0.77	0.62	0.52	0.45	0.38	0.32	

ショートホイール (2,500mmクラス) 車に架装時

作業半径 (m)	0.32	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.6
使用ブーム	-1.1										
①、①+②	2.22	2.02	1.52	1.22	1.05	0.91	0.71 (2.40m)				
①+②+③	(0.91m~) 1.52		1.22	1.05	0.91	0.68	0.50	0.37			
①+②+③+④	(1.19m~) 1.02			0.87	0.77	0.57	0.47	0.37	0.30	0.25	

A223/空車時定格総荷重

[t/含フック質量20kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り

ロングホイール (3,300mmクラス以上) 車に架装時

作業半径 (m)	0.32	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.6
使用ブーム	-1.1								
①、①+②	2.22	2.02	1.52	1.32	1.18	1.07	0.86 (2.4m)		
①+②+③	(0.92m~) 1.52		1.32	1.18	1.07	0.81	0.61	0.47	

ショートホイール (2,500mmクラス) 車に架装時

作業半径 (m)	0.32	1.2	1.4	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.6
使用ブーム	-1.1								
①、①+②	2.22	2.02	1.52	1.22	1.05	0.91	0.71 (2.4m)		
①+②+③	(0.92m~) 1.52		1.22	1.05	0.91	0.68	0.50	0.37	

⚠ 注意事項

空車時定格総荷重
本表はフックの質量 (20kg) が含まれています。

アウトリガ張出し図
本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ最小張出し時の性能は、本表より値が低下します。

作業領域図
本表の性能は、クレーン後方・側方吊りの性能です。前方吊りの性能は、本表より低下します。

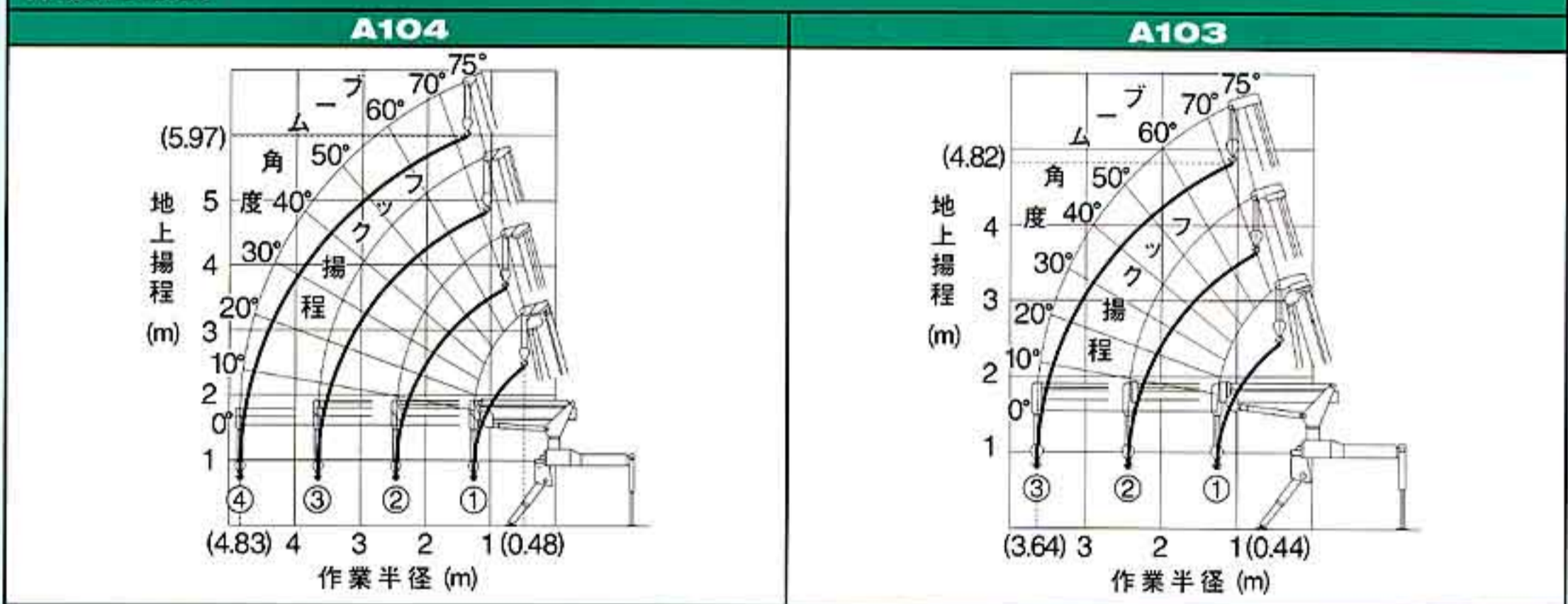
●セミロング車の性能については、別途お問い合わせ下さい。

UR-A100 シリーズ [荷台内架装型]

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	A104/4段	A103/3段
架装対象車	各社1.5~3.5t車クラス(トラック荷台内架装方式)	
空車時最大クレーン容量	995kg×1.8m	
最大地上揚程	約5.97m	約4.82m
最大作業半径	4.83m	3.64m
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ(複動3段式)+ワイヤロープ式伸縮装置	油圧シリンダ(複動3段式)
フック巻上速度(ロープ掛数2)	18.5m/min(3層目)	18.5m/min(3層目)
巻上ロープ(構成・種類)	6×Fi(29)B種 φ7mm×20.0m [切断荷重:28.9kN(2.95tf)]	6×Fi(29)B種 φ7mm×17.0m [切断荷重:28.9kN(2.95tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	3.57m(1.505m~5.075m)/12.8sec	2.38m(1.505m~3.885m)/9.0sec
ブーム上げ速度	0°~75°/6.0sec	
旋回範囲/速度	200°/13.0sec	
アクセルコントロール方式	アクセル連動式クレーン・アウトリガ操作レバー(A.A.方式)及び単独アクセルレバー	
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押し式	
巻上装置	油圧モータ駆動 減速機:ウォーム歯車減速式 ブレーキ:ウォームセルフロック	
旋回装置	油圧シリンダ直押しラック+ピニオン式	
アウトリガ	(左)自動斜張出し式 (右)自動垂直張出し式 (縦)油圧シリンダ直押し式/最大張出し幅:1.86m	
油圧ポンプ	形式:ギヤ形 定格圧力:17.2MPa(175kgf/cm ²) 定格吐出量:46ℓ/min 定格回転数:1,800min ⁻¹ (1,800rpm)	
作動油タンク(容量)	19ℓ	
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/荷重計/巻過警報装置 荷重指示計(角度計付)/警報ブザー/玉掛ワイヤロープ外れ止め/PTO作動ランプ	

作業範囲図



A104/空車時定格総荷重		[kg/含フック質量15kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り							
作業半径(m)	使用ブーム	0.48~1.7	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.83
①、①+②、①+②+③		995	995	830	665	520	440	430(3.64m)	
①+②+③+④		615(0.48~1.4m)	550	500	450	350	300	260	250

A103/空車時定格総荷重		[kg/含フック質量15kg] ★アウトリガ最大張出し時/後方・側方吊り					
作業半径(m)	使用ブーム	0.44~1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	3.64
①、①+②、①+②+③		995	830	665	520	440	430



注意事項

空車時定格総荷重

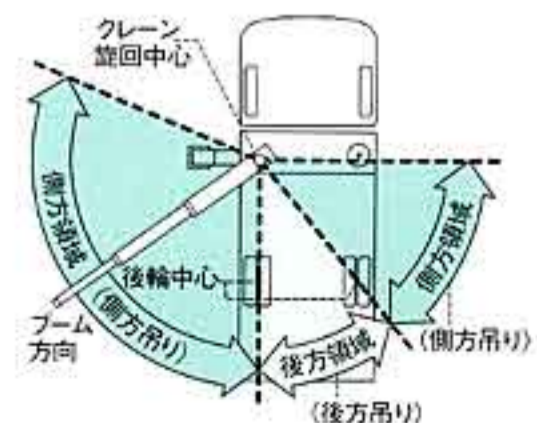
本表はフックの質量(15kg)が含まれています。

アウトリガ張出し図

本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ最小張出し時の性能は、本表より値が低下します。

作業領域図

本表の性能は、クレーン後方・側方吊りの性能です。

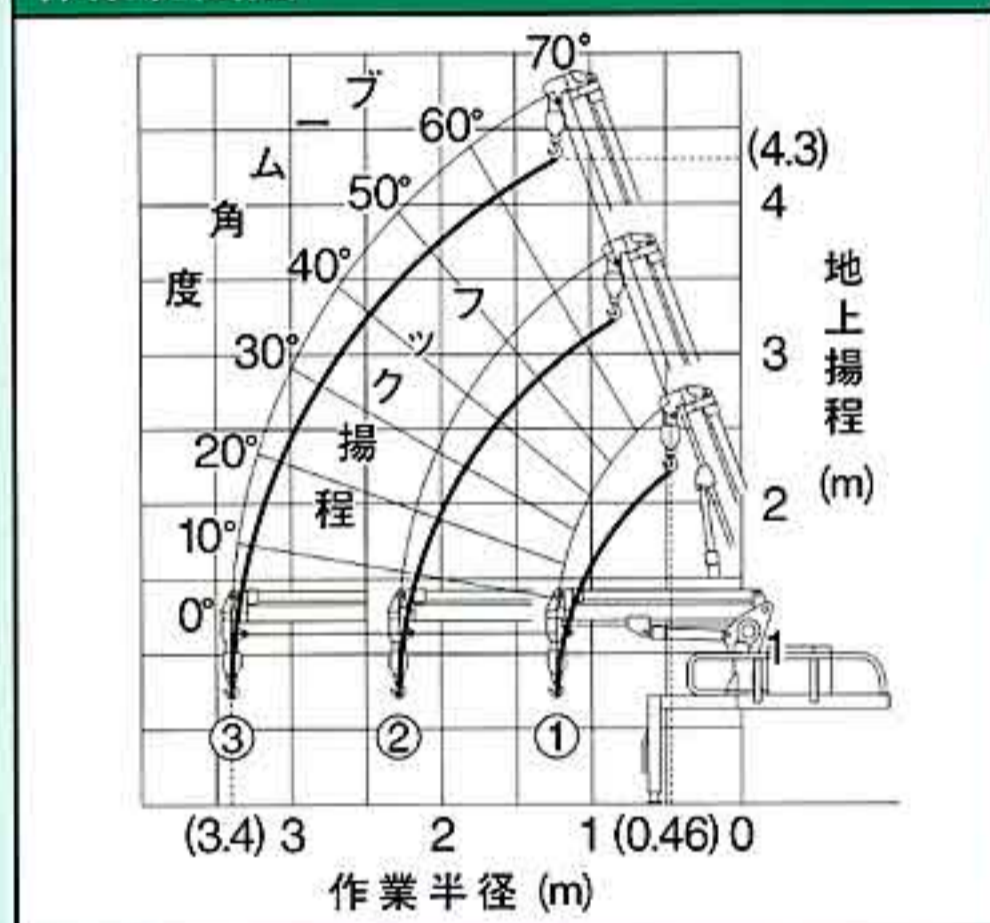


UR-053 バッテリー式 [荷台内架装型]

主要諸元

クレーン型式名/ブーム段数	053/3段
架装対象車	各社0.75~2.0t車クラス(トラック荷台内架装方式)
空車時最大クレーン容量	490kg×1.2m(2本掛)
最大地上揚程	約4.3m(2本掛)
最大作業半径	3.4m
ブーム伸縮装置	油圧シリンダ直押式
フック巻上速度(ロープ掛数2)	5.0m/min
巻上ロープ(構成・種類)	6×37 A種 φ6mm×14m [切断荷重:21.1kN(2.15tf)]
ブーム伸長速度(ブーム長さ)	2.1m(1.4m~3.5m)/40.0sec
ブーム上げ速度	0°~70°/17.0sec
旋回範囲/速度	200°/30.0sec
操作方法	有線リモコン専用式(ケーブル長:5.0m)
ブーム起伏装置	油圧シリンダ直押式
巻上装置	直流モータ駆動 減速機:平歯車減速式 ブレーキ:メカニカル自動ブレーキ
旋回装置	油圧シリンダ直押ラック+ピニオン式
アウトリガ	左右選択取付形・1基 (横) 手動引出し式 (縦) 手動押し上げ式(高さ調整ネジ付)/最大張出し幅:1.30m(クレーン架装中心から)
動力源/油圧ポンプ	バッテリー式(DC12V/24V)/直流モーター駆動ギヤ形 定格圧力:13.7MPa(140kgf/cm ²)(12V, 150A/24V, 80A)
作動油タンク(容量)	5ℓ
安全装置	油圧安全弁/油圧自動ロック装置/巻過警報装置 荷重指示計(角度計付)/アウトリガ張出し検出装置/過大電流防止ブレーカー/玉掛ワイヤロープ外れ止め

作業範囲図



053/空車時定格総荷重 [kg/含フック質量5kg] ★アウトリガ最大張出し時

作業半径 (m)	0.46~1.2	1.35	1.4	1.5	2.0	2.5	3.0	3.4
使用ブーム								
①、①+②、①+②+③	490	460	430	405	305	245	205	180

- アウトリガは作業側に必ずセットして下さい。
- 空車時定格総荷重表の数値は、アウトリガを設置した側からトラックセンターまでの領域における性能です。従って、逆側(アウトリガ未設置側)の領域における作業は禁止です。

⚠ 注意事項

空車時定格総荷重

本表はフックの質量(5kg)が含まれています。

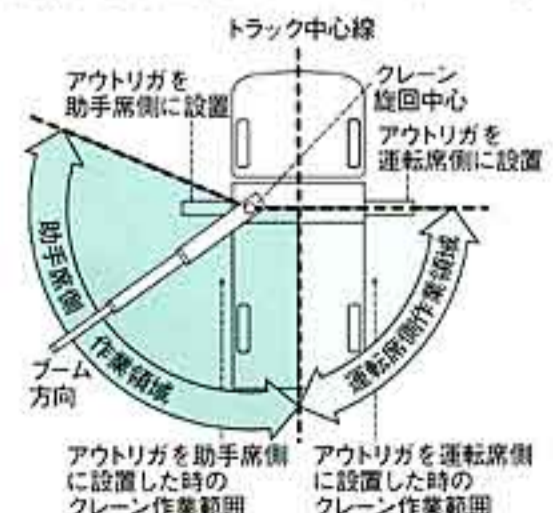
アウトリガ張出し図

本表の性能は、水平堅土上にアウトリガを最大に張出し、クレーンを水平設置した時の値です。従って、アウトリガ最小張出し時の性能は、本表より値が低下します。

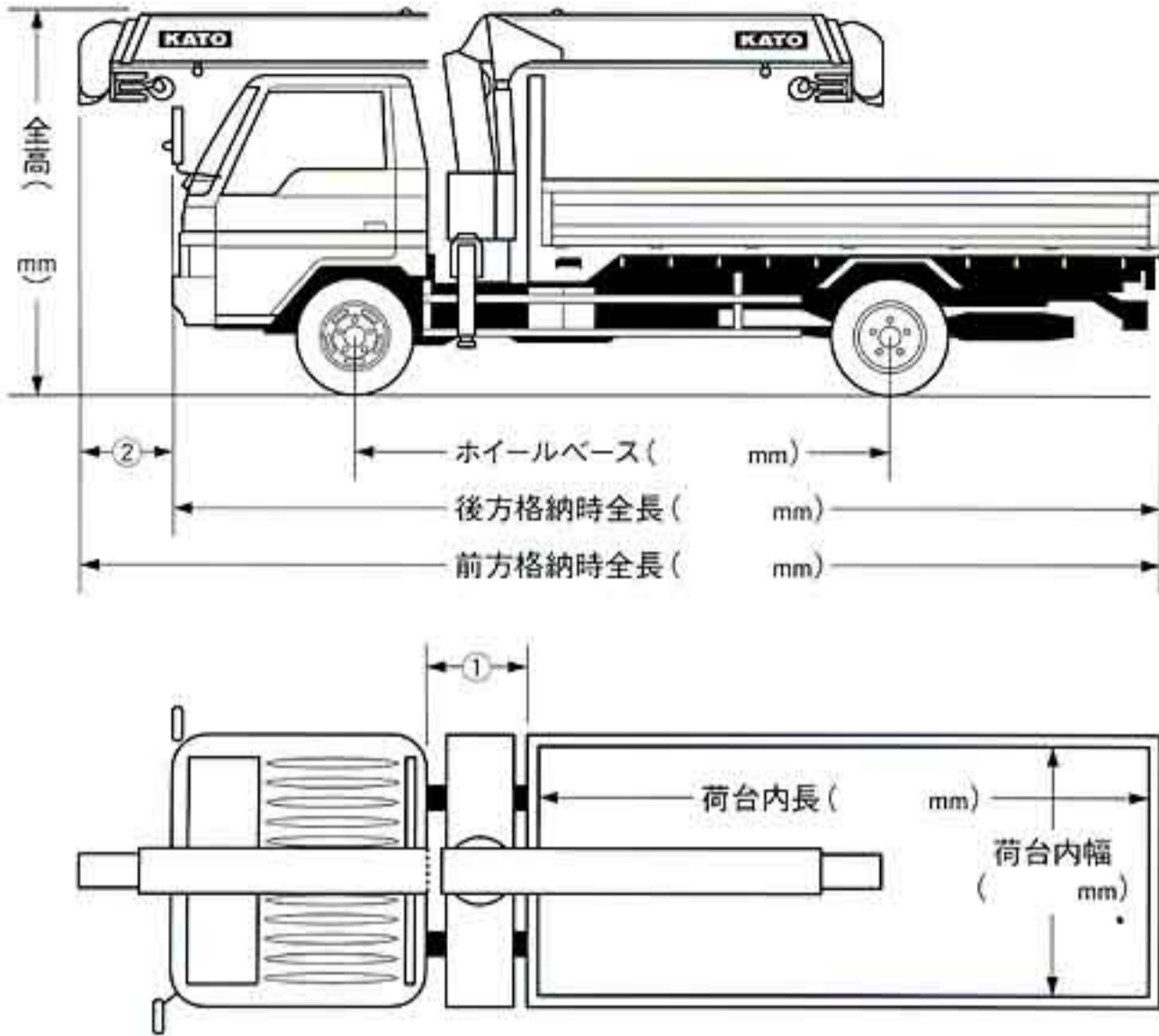


作業領域図

本表の性能は、アウトリガ設置側のトラックセンターまでの性能です。未設置側での作業は禁止です。



◆キャブバック架装型



◆全長 (mm)

◆全幅 (mm)

◆全高 (mm)

◆ホイールベース (mm)

◆荷台内長 (mm)

◆荷台内幅 (mm)

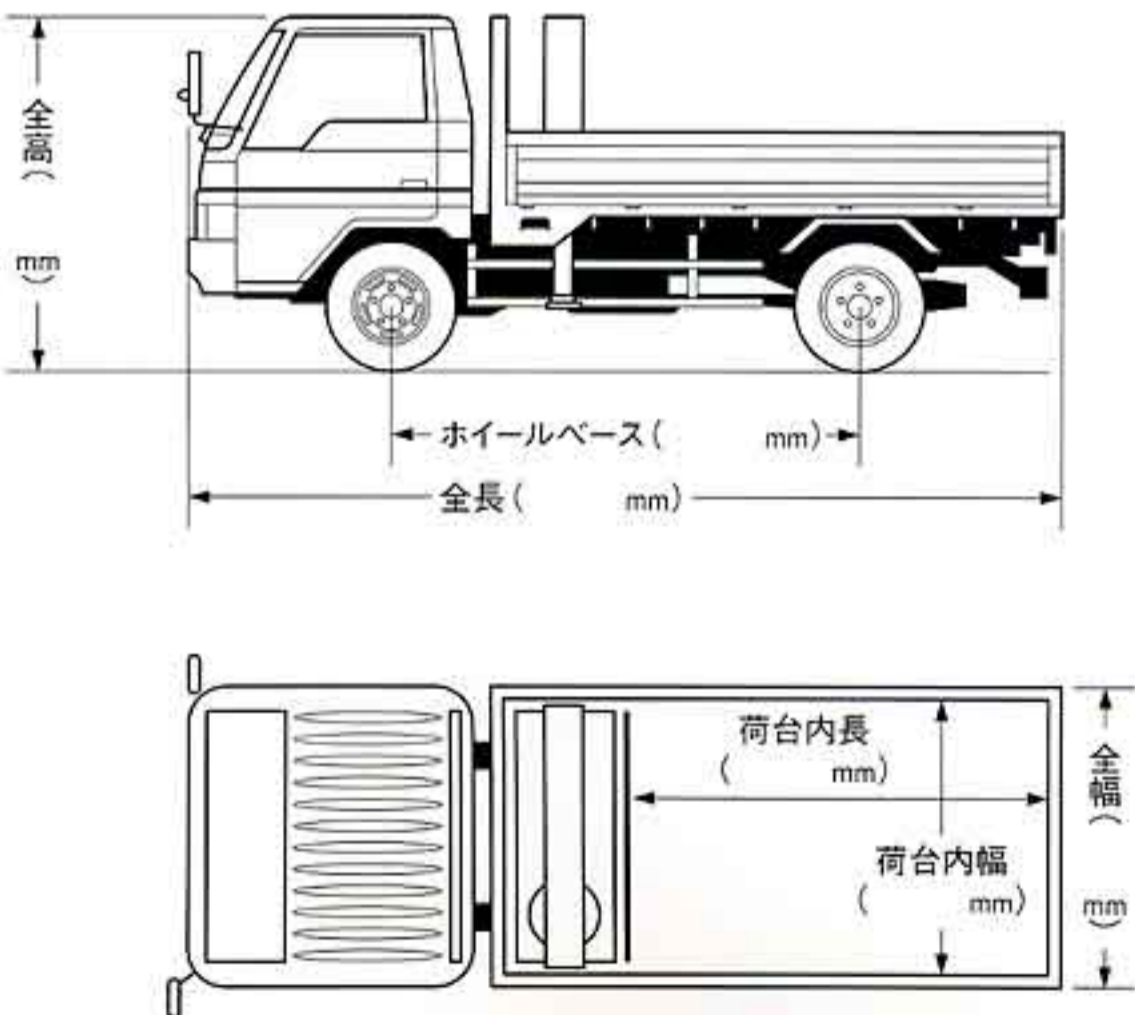
①荷台カット幅 (mm)

②クレーン突出量 (mm)

◆架装後積載量 (kg)

(減トン)

◆荷台内架装型



◆全長 (mm)

◆全幅 (mm)

◆全高 (mm)

◆ホイールベース (mm)

◆荷台内長 (mm)

◆荷台内幅 (mm)

◆架装後積載量 (kg)

(減トン)



株式会社 加藤製作所

本社 東京都品川区東大井1丁目9番37号 ☎140-0011 ☎03(3458)1111番(大代表)

- 東京支店 東京都品川区東大井1丁目9番37号 ☎140-0011 ☎03(3458)1112番(代表)
- 新潟営業所 新潟市南荻口1丁目1番54号(明治生命新潟駅南ビル) ☎950-0912 ☎025(247)8326番(代表)
- 高崎営業所 高崎市相生町1番地1(八十二銀行高崎ビル) ☎370-0811 ☎027(325)1311番(代表)
- 札幌支店 札幌市白石区菊水7条2丁目7番1号(札幌流通倉庫ビル) ☎003-0807 ☎011(837)5211番(代表)
- 帯広営業所 帯広市大通南11丁目18番地1号(明治生命帯広ビル) ☎080-0010 ☎0155(25)7211番(代表)
- 仙台支店 仙台市青葉区二日町3番10号(グラン・シャリオビル) ☎980-0802 ☎022(222)4896番(代表)
- 盛岡営業所 盛岡市中央通3丁目3番26号(盛岡鹿島ビル) ☎020-0021 ☎019(652)1191番(代表)
- 秋田営業所 秋田市山王2丁目1番60号(アイデックスビル) ☎010-0951 ☎018(863)5001番(代表)
- 郡山営業所 郡山市中町1番22号(郡山大同生命ビル) ☎963-8004 ☎024(932)1811番(代表)
- 埼玉支店 大宮市東大成町1丁目497番地(MJ赤塚ビル) ☎330-0037 ☎048(651)1135番(代表)
- 宇都宮営業所 宇都宮市一条3丁目1番19号(大東京火災宇都宮ビル) ☎320-0821 ☎028(635)6121番(代表)
- 千葉支店 千葉市稲毛区稲毛東1丁目7番8号 ☎263-0031 ☎043(242)7746番(代表)
- 水戸営業所 水戸市五軒町1丁目3番34号(会計ビル) ☎310-0063 ☎029(227)5051番(代表)
- 横浜支店 横浜市神奈川区沢渡1番地2(高島台第2ビル) ☎221-0844 ☎045(311)7992番(代表)
- 静岡営業所 静岡市石田1丁目1番46号(静岡信用金庫石田ビル) ☎422-8042 ☎054(286)3141番(代表)
- 名古屋支店 名古屋市東区葵3丁目23番3号(第14オーシャンビル) ☎461-0004 ☎052(934)0588番(代表)
- 富山営業所 富山市堤町通り1丁目3番6号(日産火災富山ビル) ☎930-0046 ☎076(493)1833番(代表)
- 岐阜営業所 岐阜市加納栄町通6丁目32番1号(日動岐阜ビル) ☎500-8455 ☎058(274)8123番(代表)
- 大阪支店 大阪市淀川区西中島2丁目3番20号 ☎532-0011 ☎06(6303)1131番(大代表)
- 京滋営業所 大津市におの浜2丁目1番48号(におの浜森田ビル) ☎520-0801 ☎077(524)8001番(代表)
- 姫路営業所 姫路市南駅前町92番地(USビル) ☎670-0962 ☎0792(82)0155番(代表)
- 中国支店 広島市西区南観音7丁目16番15号(タワー川村ビルⅡ) ☎733-0035 ☎082(295)0300番(代表)
- 岡山営業所 岡山市磨屋町9番18号(岡山県農業会館ビル) ☎700-0826 ☎086(231)1291番(代表)
- 徳山営業所 徳山市御幸通1丁目5番地(住友生命徳山ビル) ☎745-0034 ☎0834(22)2426番(代表)
- 四国支店 高松市磨屋町8番地1(富士火災高松ビル) ☎760-0026 ☎087(822)7731番(代表)
- 松山営業所 松山市花園町3番地21(朝日生命松山南塚ビル) ☎790-0005 ☎089(943)5240番(代表)
- 九州支店 福岡市博多区東比恵3丁目12番16号(東比恵スクエアビル) ☎812-0007 ☎092(474)0122番(代表)
- 大分営業所 大分市都町1丁目1番1号(太陽生命大分ビル) ☎870-0034 ☎097(536)6650番(代表)
- 鹿児島営業所 鹿児島市上之園町24番2(ボイス鹿児島ビル) ☎890-0052 ☎099(258)3326番(代表)
- 沖縄営業所 那覇市松山2丁目1番12号(玉キ米屋ビル) ☎900-0032 ☎098(868)9461番(代表)